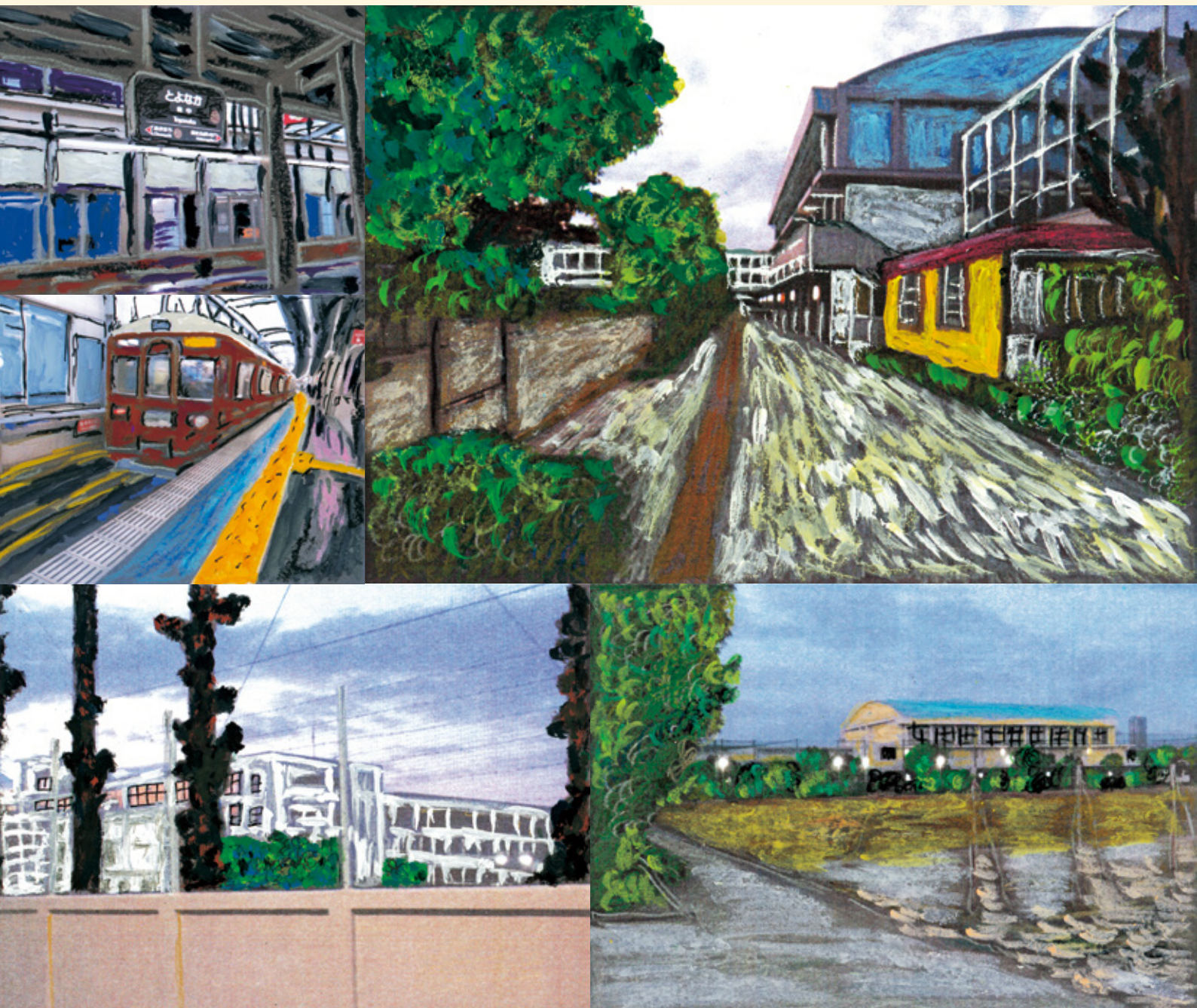


豊陵会報

Vol. **100**

2019年4月
(平成31年/
令和元年)



豊陵会総会 令和元(2019)年 5月26日(日)

11時～ ホテルアイボリーにて開催

母校創立100周年にむけて多数のご出席を

■豊陵会報題字 秀島踏波さん(旧職員 書道)
■表紙画「豊高三景と豊中駅」高25中塚宏行(元美術部)

母校支援の原動力に

— 創立100周年へ向けて —

豊陵会会長 高坂敬三(高16)



昨年豊陵会会長に就任した高校16期の高坂敬三です。この「豊陵会公報」は今回で実に100号を数えます。勿論100号というものは到達点ではなく、通過点に過ぎませんが、或る意味、豊陵会の歴史そのものと言っても過言ではありません。これは偏に諸先輩方のたゆみない努力の賜であり、唯々感謝という外ありません。

我々は、この会報に象徴されるように永く続いてきた豊陵会の素晴らしい歴史と伝統を受け継ぎ、これを更に発展させ、我々に続く次世代の人達に引き継いでいく事が大事な使命であると考えております。

さて、豊陵会の目的は申すまでもなく卒業生同志の親睦・交流を深めることにあります。良き先輩、頼もしい後輩、気の置けない同級生、こういった人の輪を、この豊陵会を通じて更に広げていく事が果たすべき役割・存在意義であろうと思っております。その為

には、できるだけ多くの皆さんに豊陵会に関心を持っていただき、積極的に活動に参加していただく事が何よりも大切な事ではないでしょうか。今年も「開かれた豊陵会」、「参加する豊陵会」をモットーに活動の輪を拡げていきたいと願っております。

ところで、昨年の会報でも少しお話ししましたが、豊中高校は2年後の2021年に創立100周年という節目の年を迎えます。それに向けて豊陵会は昨年5月25日に豊中高校、PTA、豊友会と共に実行委員会を立ち上げました。100周年の記念事業につきましては、今後この実行委員会を中心として活動していくこととなりますが、実質的にこれを推進していく原動力となるのは豊陵会に他なりません。記念事業の主な活動は母校の施設をより充実したものとするための募金活動と記念行事であります。会員の皆様には別途詳細な内容のご案内を差し上げますが、その節はこの事業にご理解を賜り、何卒ご協力の程をお願い致します。

■幹事・評議員会報告

2人目の財務幹事・会計監事決まる

2018年11月12日の幹事・評議員会で2人目の財務幹事に高17廣瀬純さん、会計監事に高21平田明男さんを選任した。豊陵会会則では財務幹事・会計監事ともに定員が2名となっているが、高坂会長選任の際には1名体制でスタートしていた。

幹事・評議員会で決算・予算などを承認

2019年2月5日、役員・幹事・評議員の83名が出席。

審議事項で平成30年活動実績と決算報告、ならびに平成31年度活動計画と創立100周年記念事業準備金を含む予算案が承認された。

(決算・予算の内容は31面) また高15期宗田京子さんと高47期山中泰幸さんが新評議員として選出された。

各部長からの報告事項に続き、徳田総務部長(高22)が100周年記念事業に向けての募金活動を3月1日に開始すること、募金開始にあたり公開される専用ホームページと募金内容についてプロジェクトを使った具体的説明があった。

高坂会長は募金額の数値ではなく、どれだけ多くの卒業生が前向きに関わってくれるか、期ごとの積極的な協力支援を求めつつ「豊高らしさにがにじみ出る100周年行事」となるようにとの期待を述べた。

100周年記念事業トップック

「100周年専用ホームページ」

記念事業実行委員会が3月1日からオープン

100周年の募金活動開始に合わせて豊陵会ホームページとは別に「100周年記念事業のホームページ」<https://www.toyokohu100.com/>が3月1日からスタートした。豊陵会のホームページ<https://www.houyou.org/>からもアクセスできる。この専用ページは昨年から記念事業実行委員会と総務部が豊陵会IT推進部会メンバーと連携して立ち上げたもので、記念募金をはじめ100周年事業に関する事がらを知ることができるように設計されている。100周年事業の進展にもない内容をさらに充実させてゆく予定。



「手軽に読んでもらえる記念誌を」

「百周年記念誌」編集始まる

記念誌部会(編集統括〓國友奈美・国語科教諭)は2021年3月の編集完了・印刷完成を目指し編集会議で編集方針を決めた。新しい記念誌はこれまで多かった分厚くて記録文章が続く従来のイメージとは違って手軽に読んでもらえることを重点に、「80周年誌」を基調に、80周年までを豊陵会メンバーが、80周年誌以後現在までの記録執筆を学校メンバーが担当することになった。A4判印刷で大きくなるが読みやすく・重くないことも想定している。記念誌は関係先に配布するのをはじめ、一定金額以上の寄付金を寄せた人への贈呈、会員への実費販売や、DVD版を作り生徒に配布することも検討している。

■豆知識

【豊友会】:昭和28年(1953年)5月13日発足初代会のPTA OB・OGの親睦会。現在の活動は年二回、いずれも現PTAと一緒に6月はバスツアー、秋には交流会を開催。子ども達が巣立ち、年月を経ても定期的な親交を温める卒業生保護者の会となっている。

豊友会ホームページ

<https://toyokohoyukai.wixsite.com/mysite/home>

2021年5月7日に記念式典

「創立100周年事業」「募金1億円」へ始動

2年後の母校の創立100周年記念式典が2021年5月7日(金) 豊中市立文化芸術センター(予定 阪急曽根 旧市民会館)で行なわれることに決まった。当初は5月13日の創立記念日や秋の開催が検討されたが、2021年度から実施される大学入試制度の改正により3年生生徒の受験負担が重くならないように開催日程の決定が先行された。

全会員に募金協力

お願い状を発送

これを受けて母校を中心に豊陵会をはじめPTA・豊友会の各団体が共同して「100周年記念事業実行委員会」(委員長 高坂敬三 豊陵会会長)を組織し、そのもとに「総務」「式典」「記念事業」「記念誌」の4専門部会がそれぞれの担当事業に向けて具体的に活動を始めた。

豊陵会は2月5日の幹事・評議員会で合計1億円の「100周年記念募金」活動の内容・組織を確認し、3月初めに全国の2万3千人の卒業会員に趣意書と募金協力をお願いする文書を発送した。

募金目標1億円のうち、6千万円は母校の教育環境改善・施設の新設充実に充てられる「特定寄付」とし、府と税務当局の承認を得た。1万円以上をお願いし寄付金に対して税制上の優遇措置がある。あと4千万円は「一般寄付」として3千万円以上をお願いしている。学校施設充実以外の独自の記念事業に充てられる。

募金は目標達成まで続けられるが「特定寄付」の期限は2020年2月29日(うるう年)までの1年間だが、「一般寄付」は2021年2月28日まで継続する。寄付金の応募に際しては同封の「特定寄付」「一般寄付」用紙のいずれかを区別して使用する必要があるが、両方に応募することも歓迎である。

また実行委員会は個人・法人からの広い協力を期待しているほか、各期の同期会・クラス会、クラブのOB・OG会、ゴルフ同好会など、各方面にも協力を呼びかける。豊陵会事務局では同期会・クラス会の開催には会員消息の確認や案内状の作成(実費)を支援する態勢を取っている。

目標額達成は大事だが、

参加する人数こそ重要

高坂豊陵会会長は2月5日の幹事・評議員会で100周年事業実施について説明する中で、「他校がどうやっているかも参考にはなるが、豊高は豊高らしいやり方で進みたい。募金目標額の達成はもちろん大事だが、それよりも何人の卒業生の方が参画してくださったか、その人数の多いことを重視したい」と繰り返し述べた。

高津高校は2018年11月に百周年式典を大阪グランキューブ(中之島・大阪府国際会議場)で開催。募金は1億1千万円を達成。2020年に百周年の生野高校は目標1億円に向けて募集中。2014年に百周年を終えた春日丘高校(旧茨木高女)は1億600万円の募金だった。(いずれも各校のホームページ、同窓会誌から)

会長発言は募金目標額のみを目を奪われるのではなく、豊陵会のみならず100周年の祝いに参画して頂きたい、という気持ちを訴えた。

お振込み先

特定寄付

口座名: 豊中高校創立100周年記念事業実行委員会
振込口座: 郵便振替口座 00920-7-237752
三井住友銀行 豊中支店(普通) 7410694

一般寄付

口座名: 豊中高校創立100周年記念事業実行委員会
振込口座: 郵便振替口座 00990-7-282876
三井住友銀行 豊中支店(普通) 7410709

※お振込みの際に、手数料の発生する金融機関では、手数料を差し引いた金額をご記入いただいても構いません。
例: ¥10,000の送金に対して、¥324の手数料が発生する場合は、¥9,676の記入になりますが、¥10,000の寄付に変わりありません。

100周年事業の内容

記念事業の主な内容は次の通りです。

「特定寄付」による事業計画 (募金目標 6千万円)

1・自由スペース「豊陵ホール(仮称)」の新設

食堂の大幅改修で生徒が活用できる自由スペースを新設。現在の食堂は中庭の右奥、校舎の隅の建築。昼食時にはごった返すが、弁当持参の生徒が多く、食堂経営も楽ではない。単に昼食を取るための場所というだけで何の設備もなく他の時間は全くの空きスペースになっている。計画では室内を改装し、移動・レイアウトが自由にできるテーブルや椅子を備えた空間を作り、生徒たちが交流・ミニ会議などに活用できるようにする。ホールには移動式演壇・スクリーン・音響機器を備え、多様な授業をはじめ、生徒集会の場としての活用も想定している。

2・授業教室にICT機器を導入し、生徒参加型「学び」を支援

各教室にパソコン・プロジェクター・教材が提示できるカメラ(ICT機器: ICTはInformation and Communication Technology=情報通信技術の略、通信技術を活用したコミュニケーション)を新設。教室内で討論型・対話型の授業が可能になり、生徒からの情報発信など双方向授業により機器の活用にも強い生徒を目指す。

3・質疑・相談ができる「教科準備室」の整備

職員室ではなく、学習・進路相談など気軽に出入りできる部屋を作る。各

教科準備室にテーブル・パーテーションを設置し空調設備も整え、生徒が教科担当の先生からの直接指導や助言を受けやすい空間を整備する。

「一般寄付」による事業計画 (募金目標 4千万円)

4・記念式典と祝賀会の開催

日取りは2021年5月7日と決定しているが、会場の収容人員との関連で来賓招待者・生徒の出席方法、プログラムなど詳細は今後、式典部会で詰めてゆく。

5・「創立100年誌」の発行

記念誌部会(豊高教諭・PTA・豊友会・豊陵会の各委員で構成)で編集作業が始まったところ。DVDの発行も併せて詰めてゆく。

6・海外研修などの経費支援「豊中高校教育基金」の創設

7・校歌のレリーフ設置

新設の「豊陵ホール(仮称)」と体育館に設置を予定。

8・新ヒマラヤ杉の植樹

2018年9月の台風で倒れたシンボルのヒマラヤ杉の後継樹を新たに植える。

9・100周年事業運営経費など

在校生ダンス部の出演で 盛り上がる総会

同窓・母校のつながりを実感

出席 283名 平成30年豊陵会総会

5月27日 ホテルアイボリー



新企画、卒業50年のホームカミングアゲインの高20が53名、ホームカミング25の高45が62名、3月卒業の高70が13名の出席で幕を開けた。司会は今年で30年目になるという高37古川圭子さん。

開会で新任の高16高坂敏三会長は、「大勢の参加でうれしい」と述べた後、過日たまたま九州でのゴルフ場で出会った折目正しい九大生キヤディが卒業後輩と分って感心したこと、母校に来ると野球部員達がきちんと挨拶してくれることなどは、日頃の先生方の指導の賜だと感謝した。

さらに総会などの行事運営には、各界で活躍の諸先輩方のご縁で飲み物などの奇贈や会場設営に支援をしてもらっていることに改めて謝辞を述べた。また「豊陵会は母校の応援団、人の出合いが大切な中、同期のヨコ系、先輩後輩のタテ系の繋がりを強くして、平野校長の目指す豊高および100周年事業に尽力すること終始笑顔で挨拶をした。

来賓の平野裕一校長は「第22代校長・高32卒業生・高41・46期担任」の自己紹介に母校との縁の深さを話し、優待の高20、招待の本年卒業高70と層の厚い喜びの祝意を述べた。母校進学状況に、自身の高32・高70の進学状況を調査、高32の時の京大・阪大・神大等の国公立への進学が約25%であったと同様、高70は25%を超えたと報告した。「決して進学だけのための学校ではなく、従来の学校行事・クラブ活動に加え課題研究とプレゼン発表・論文を仕上げ、

さらに挨拶や地域貢献などの生活指導も充実、さすが豊高生と言ってもらえるよう取り組んでいる」と語り、創立100周年事業に、豊陵会には人的支援・経済的支援等々様々な協力をお願いし、祝辞とされた。

東京支部の高13松本洋支部長は、会報の届く3200人がいる首都圏において、昨年60周年、あと2年と迫るオリピック、パラリンピックで盛り上がる東京、翌2021年、母校100周年に向け、東京から母校を支える活動をする」と挨拶した。

中部支部の高22寺倉修副支部長は、昨年創立10周年を迎え、中部圏450名の卒業生に配る支部報に近況報告の欄を設け、ホームページも「和算」の特集を組む等、親しみのある活動で、豊高・豊陵会を支援すると挨拶した。

恒例の即売会担当の高16松尾昌昭さん（17部会長）は、「持ってけ！ドロボウ」店の店長と名乗り、60名を超す会員から200点以上の奇贈品があったとお礼を述べ、「閉店セールでは、いいものが残っているか保証しませんが、言い値では販売しません」と笑いを誘う案内をした。

懇親会の乾杯は、高45北之坊晋次さん。在校当時、生徒数は600人、豊陵会とすごい「つながり」の中にあり、益々発展するよう高45の我々も協力していくと挨拶を述べた。各テーブルでは再会を喜び、集合写真を撮るなど、同窓の絆が深まる中、在校生ダンス部が登場。元氣なダンス

に、自然と会場が拍手、狭い舞台ではあったが、のびのびとした一生懸命な演技に引き込まれる。出席の高70ダンス部先輩も引張り出されてさらに盛り上がり、ダンス部の指導で会場全員が参加する「恋」では、生徒の演技説明を助けるように司会からの合の手も入り、テーブル間で全体演技、会場は熱狂、とうとうアンコールも。

そして出演のダンス部全員が整列。フィナーレはコーラス部だった高22徳田俊さん（総務部会長）の指揮と在校生のピアノ伴奏で校歌斉唱。会場が一つになり、熱気さめやらぬうちに閉会となった。

本年の総会は、5月26日（日）。ゲストに在校生軽音楽部を迎えての開催です。奮ってご出席ください。総会の案内は32面（裏表紙）をご覧ください。

プロのアナウンサーになるなんて
思ってたかった
— 総会の司会30年 —
高37 亀井（古川）圭子

毎年5月の「豊陵会総会」の日。在学中から、吉本のタレントさん見たさに総会を覗いていました。担任だった中倉先生（高11）から「総会手伝って。先輩はエラい方が多いから、就職の面倒みてもらえませんか」と誘われ、卒業したばかりの母校をいそいそと訪れ、柔剣道場にいすを並べたり、プログラムを製本したりと、幹事の大先輩方と準備をし、たしか「アルバイト料」として神戸屋さんのあんパンをいただいて帰りました。「これは楽しい！」と、翌年も、同級生を誘って準備から参加。「司会もしてくれない？」と言わ

れマイクの前に立ったのは、大学3年生だったかな。まだ、アナウンサーになるなんて思ってもみない頃でした。そのうち「幹事」に名前が載り、転職してプロのアナウンサーになり、30数年、5月の最終日曜日は司会台の前に立たせていただいています。エラい先輩も、後輩も、みんな準備し、みんな楽しんでるのが総会の醍醐味です。一度だけ、日にちを間違えて無断欠席し、ご迷惑をかけたことを改めてお詫び申し上げます。今年もみなさまにお会いできるのを楽しみにしています！

第18回豊陵会 ゴルフコンペのご案内

奮って
ご参加
ください!

- 開催日時** 2019年10月3日(木)
8時28分スタート
- 開催場所** 関西クラシックゴルフ倶楽部
(☎0794-72-1231。〒673-1123
三木市吉川町湯谷567)
- スタート方式** 大洞・湯谷・清水の3コース1番ホールから同時スタート。
※今回もシニアの部(高15期以上)と一般の部の2部制で開催致します。
- 組合せ** お申し込み時のご希望に出来るだけ沿うように決定します。同期会での参加も大歓迎です。
- 費用** キャディ付=約13,600円
上記にはプレー費、昼食、会食(ソフトドリンク付き)含む
- 会費** 3,000円(賞品代。諸費に充当)

◆ 第17回豊陵会親睦ゴルフコンペ結果 ◆



10月4日(木)関西クラシックゴルフ倶楽部 参加40名
ダブルペリア方式 シニアの部優勝 高5 横島洋志さん
ダブルペリア方式 一般の部優勝 高22 頼 澤民さん

18歳から92歳の会員146名が参加

2018年度東京支部総会・懇親会

東京支部総会・懇親会

今年は6月23日(日)午前11時
東海大学校友会館「望星の間」で開催

今年も日曜日の開催です。東京支部恒例の「恩師招待」は地学の長瀬尚先生をお招きします。昭和50年から60年までご在職、32期と37期でクラス担任をされ、アメフトと地球物理研究会の顧問もされておられます。特別演奏は東京芸術大学在学中のフルート奏者、尾崎勇太(高67)さんにピアノとのデュオをお願いしております。最新情報はFACEBOOK「豊陵会東京支部」で逐一お知らせいたします。首都圏在住の同窓の皆様方の縦横の絆と交流を深めていただける絶好の機会です。また首都圏以外の方のご参加も大歓迎です。

お誘い合わせの上多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

会費	事前振り込み	当日払い
一般	7,500円	8,000円
夫婦(2名分)	14,000円	15,000円
学生	1,000円	
新卒生(71期)	無料ご招待	

個別のご案内は、5月上旬に各期の常任委員から発送・発信しますが、新たに首都圏に転入されたりして届かない方は東京支部事務局(houryou.tokyo@gmail.com)までメールでお知らせ下さい。案内状と払込取扱票をお送り致します。

2018年度東京支部総会は6月24日(日)午前11時半から昨年同様、霞が関ビル35階東海大学校友会館「望星の間」で開催されました。皇居、国会議事堂、首相官邸など素晴らしい眺望をお楽しみいただける会場に、中19回から高70期まで、これまでで最高の146名の皆様にご参加いただくことができました。来賓には高坂敬三新会長(高16)、平野裕一校長(高32)、恩師招待として数学の吉川正幸先生、中部支部から岡野勝支部長(高22)、加納句子副支部長(高25)にご参加いただきました。アトラクションでは日本フィルハーモニー交響楽団のチェリスト辻本玲さん(高54)に豊潤かつダイナミックな演奏をしていただき、演奏会の雰囲気を楽しみました。マッチング&アピール・コーナーや有志提供のプレゼント争奪じゃんけん大会で懇親会は大いに盛り上がり、校歌斉唱で開



辻本玲さんのチェロの演奏に聴き入る皆様

きとなりました。この後、別室で「吉川先生を囲む会」も開催され、懐かしく、楽しい語りあいが続き、和気あいあいの内に午後5時過ぎにお開きとなりました。
役員改選の年にあたりましたので、松本洋支部長(高13)から松本俊一(高21)に支部長が引き継ぎされました。
【東京支部支部長 松本俊一(高21)】

CHURU 中部支部



中部支部らしい親しみある手作りの活動 新たな試み街歩き&支部報のカイゼン

中部支部は愛知、岐阜、三重、静岡県在住の450名全員が支える会です。2018年は、親睦を深める新たな試み「街歩き」を開催しました。また、中部地区全会員の方にお届けする支部報は、親しめる紙面を求めカイゼンを続けています。

まず、総会は、11月17日(土)15時から、紅葉に染まった白河公園(名古屋市中区)を望む名商グランド、45名近い参加者に加え、高坂会長、松本東京支部長、平野校長に来賓としてお越し頂きました。司会を務める松本(高27)、桑田(高31)の開催言葉を受け、岡野中部支部長が挨拶、中部支部らしい親しみある手作りの活動を心がける旨を伝えました。続いて来賓の方々から、100周年記念事業は全員参加で乗り切る、母校を100年見守ってきた「マラヤ」を思い出しの品として残すなどの表明がありました。その後、寺倉(高22)が年度の事業報告、大田(高25)、藤井(高23)が決算報告と会計監査を報告しています。

恒例の講演は、(株)プラナ代表取締役横山元二さん(高24)に、「豊高入」リッツの源泉と題し、高校時代から高い目標を設定し、チャレンジし続けられた人生経験を披露頂きました。サザンオールスターズという日本を代表するB・Gアーティストを育てられた経験など、興味が尽きない内容でした。

総会後のパーティーは、栗岡さん(高7)と最年少の岩倉さん(高67)の乾杯の音頭で始まり、和やかな雰囲気の中進められました。パズルでは、手作りケーキ、芳醇な香りのパン、オリブオイルなど完売。ご出品、ご購入ともどもありがとうございました。

あつという間に3時間が経ち、矢田(高30)の采配で全員の写真撮影、村田(高26)の指揮と松尾(高31)の機器操作の下、校歌斉唱し、最後に加納(高25)が再会を期する思いを述べ、閉会しました。

さて、新たな試み、会員の親睦を深める「街歩き」は2回催しました。1回目は5月19日に岐阜県可児市にあるバラフェスタ記念公園を散策しました。お近くにお住いの加納さん(高9)から素晴らしい眺めとご紹介頂いたのがきっかけでした。当日は曇りつない五月晴れの下、7千種3万本といわれるバラの大海の中を散策しました。たどる小道ごとに異なる風情があり、アートフラワー専門の中村さん(高14)からバラの授業を受けるなどワイワイガヤガヤ、あつという間に2時間が経ち、再会を誓い公園のゲートを後にしました。

2回目は、10月20日に名古屋城本丸御殿を見学しました。10年の歳月をかけて復元された絢爛豪華な上洛殿や湯殿書院に全員が魅入りました。共に参加は10名前後でしたが、中部支部の親睦を深める新たな一歩となりました。

支部報は、年1回9月に発行しています。A4一枚ですが、片面は街歩きや総会など年間の活動を、もう片面には会員からお寄せ頂く近況や思い出を載せる交流コーナーを設けました。支部報は会員のつながりの場です。皆様の投稿をお待ちしています。尚、総会の場で松本東京支部長から、支部報へ過分なお言葉頂きました。紙面カイゼンの励みとします。2019年の活動としては、総会を11月16日(土)15時から名商グランドで開催、支部報は9月発行を予定しています。街歩きは決まり次第、中部支部ホームページへ掲載します。多くの方々の参加をお待ちしております。

【中部支部副支部長 寺倉修】



■高3鈴木不二男さん 大阪大学名誉教授 秋の叙勲 瑞宝中綬章を受章。

■高8加納隆至さん 日本の霊長類学者、京都大学霊長類研究所名誉教授 春の叙勲 瑞宝中綬章を受章。

■高8エツコ・Aung (旧姓=石野悦子) さん 10月下旬、シンガポールから久々の来日を機会に豊高時代の卓球部仲間ら高8期生が集まる「飲み会」に出席。日本の魚メニューを堪能した翌日、部活同期・前西(石見)瑛子さんの案内で豊中駅から豊高周辺を散策。休日では校庭には運動部の練習姿を見ただけだったが、60年ぶりの母校に感激。シンガポール在住は45年。よく家族で来日して旅行していたが、昨年、夫を亡くしてから久しぶりの日本。1か月かけての旅で旧交を温めた。

■高11加藤(岸本)博子さん 小学校校区別に編成される豊中・桜塚校区福祉会の会長9年目。45歳の頃から会長の下働きをしているうちに役目が回ってきた。福祉会の守備範囲は広い。会長は関係団体の会議など何にでも出席せねばならない。水曜日は特に忙しい。一人暮らし老人や見守りの必要な方と、放課後の仲良し学級の子供たちに「さくら食堂」名で夕食弁当100食を作る。予算@400円は市の理解があって成り立っている。前日に買い物と下ごしらえ。朝から15人のメンバーが午後3時には作り上げて配達したり、くらし館で準備したり。夕方には子どもたちにもヒジキの煮物など、大人の味をも覚えてもらう。季節にツクシのつくだ煮などを少し添えると皆さんに喜んでもらえるのが何よりのやり甲斐。メンバーは60歳代が3人のみであとはオール70歳以上。今後の運営が心配だが、「豊高時代、家庭科コースやクラブで芽野先生たちに教えてもらったことが役に立っている」。

■高16西澤信善さん 東亜大特任教授。平成30年10月14日付朝日新聞。自身の著書を元にした、ギャンブル依存症と大阪のカジノ誘致に関わるインタビュー記事が掲載される。西澤さんは、神戸大大学院からアジア経済研究所に入り、研究員として主にビルマ(現ミャンマー)を担当した。広島大教授、神戸大教授(現名誉教授)、近畿大教授を歴任し、2015年から東亜大特任教授となる。

■高17柏原正樹さん 京都大学数理解析研究所特任教授 平成30年8月、国際数学連合が4年に一度、群を抜く業績を上げた数学者を讃える「チャーン賞」に日本人で初めて選ばれ、同年11月、科学や文明の発展に貢献した人に贈られる「京都賞」基礎科学部門にも選ばれた。数字の代わりに x などの文字を使って数の性質を探る「代数」や、図形や空間を扱う「幾何」、微分積分などの

関数を研究する「解析」の3分野を融合する画期的な「D加群」と呼ばれる理論を作り上げ、代数解析の分野への永年の研究の蓄積および功績が讃えられた。(平成30年11月8日経新聞・平成30年11月23日読売新聞)

■高17平松(山田)あけみさん 姉の高12芳野翠さんの影響を受けて豊高時代は野球部の女性マネージャー。大学以後も野球との縁は続き、現在は関西学生野球連盟の副理事で事業部担当。10月下旬、関大野球部のピッチングコーチを務める山口高志さん(元阪急ブレーブスのエース。日本シリーズ優勝時の最高殊勲選手も)とともにお土産を携えて豊高野球部監督の福田先生を訪れ、野球部激励の懇談をした。また12月16日には恒例の現役対OB親善対抗試合のあと、懇親会が開かれた。新チームへの期待が膨らんでいる。

■高37古川圭子さん 豊中市の広報誌「とよなか」1月号で長内繁樹市長との巻頭対談「豊中の未来を語る」に登場。「居心地が良くてずっと豊中に」「子育てにうれしいまち」などを語った。古川さんは毎日放送アナウンサー。テレビ番組を担当しながら「豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員」をも務める。もう30年も豊陵会総会の司会を担当している。

■高40三島有紀子さん 映画監督 広報とよなか平成30年11月号リレーエッセー。バスケット部の練習や文化祭での演劇、そしてハニカミながらの映画監督の夢の告白に応じて友人が「いいね」と言ってくれた時に見えた夕暮れの豊中など、豊高の思い出を紹介。

平成30年10月19日朝日新聞夕刊。監督作品「ビブリア古書堂の事件手帖」紹介記事中、デリケートな人間ドラマを真骨頂とする、と紹介される。「私もずっと、人の思いが死後も長い時をへて誰かに届き、受け継がれてゆくことに、こだわってきた。その信念が物語の太い幹になっています。」との談話。

平成30年11月26日、エルシネマ大賞2018ベストディレクター賞を受賞。「映画は本当にいくつもの奇跡が重ならなければ生まれないもの。来年も奇跡を生み出せるようにがんばりたい」と話す。

■高68塚原奈々子さん 朝日新聞平成30年11月29日付紙面。第100回全国高等学校野球選手権記念大会記念「『わたしの思い出・夢・高校野球』はがきエッセーコンテスト」大賞に選ばれる。熱い思いで務めた野球部のマネージャーに、何度も部員が「ありがとう」を贈った3年間の青春を綴る。

阪急豊中駅より徒歩6分!!
無料送迎バスなど通いやすい立地!
楽しく学ぶをモットーに
スタッフみんなでサポート!!

AT・MT 普通免許 高齢者講習 パーソナルドライバー講習 企業講習

豊中自動車教習所 ☎ 0120-130-512

〒560-0026 受付時間 平日 9:00 ~ 19:00 1代目 堀 義光 (高4期 故人)
大阪府豊中市玉井町 4-2-5 土日祝 9:00 ~ 17:00 4代目 代表取締役 堀 義直

大阪・十三
喜洲
喜洲総本舗
代表取締役 中田八朗 (高16期)



高67かつてのアメフト部の仲間が 「甲子園ボウル」で激突

平成30年12月16日の第73回全日本大学アメリカンフットボール選手権決勝(甲子園ボウル)は関西学院大(FIGHTERS)37-20早稲田大(BIG BEARS)で関学が2年ぶり29回目の優勝を果たした。関学先制で進む第1Q(クォーター)に早大・高67元山伊織がTD(タッチダウン)を決めていったん同点に追いつくが、その後、攻守共に伝統的な持ち味のある関学にリードを許したまま、関学が学生日本一に輝いた。

■高67尾崎祐真さん(写真中央) 関学副将WR(ワイド・レシーバー) 背番号80「ここに到る一年に低迷を続け、OBの期待に応えるというプレッシャーを受けながら、スコアや流れを気にせずワンプレーワンプレー全力で挑むことをチーム共に心掛けてきた。豊高時代のチームメイトと頂上決戦で戦えた喜びは、一生の財産。」

■高67中村匠さん(写真右) 早稲田副将LB(ライン・バッカー) 背番号2「やるべきことは全てやった。4年生になって一年間、自分のプレーを磨くと共にチームを俯瞰して、チーム力の強化に、伊織(高67元山)とがんばってきた。対戦時、何を反省して何をすればいいかと思いつかばないぐらい、関学の組織力を見た。」

■高67元山伊織さん(写真左) 早稲田オフェンスリーダー RB(ランニング・バック) 背番号7「『頂』を目標に、『プレイ・ハード』を掲げ、練習量も増やし早稲田の泥臭さからさらに一歩も二歩も強くなり、9割方負けると分っても残りの1割を呼び込めるよう努力を積んできた。関学に封じ込められたことを思い出すと悔しい。」

■座談 3選手「豊高」を語り合う

ー やりたいこと・好きなことに全力の豊高時代 ー

尾崎 甲子園ボウルに到るまで本当に純関学の伝統やら大所帯でアメフトは大変で豊高でやっていた頃が懐かしく、豊高アメフト部やったら2周はいける!と思うぐらい戻りたいと思う。そんな中でもシーズン中に数々の劣勢を招いたことについては、絶対に人のせいにはせんこうと思ってやってきたが、やはり伊織(高67元山)や匠(高67中村)たち豊高のチームメイトが他大学で続けてやってくれたことがめちゃ励みになった。

元山 尾崎は関学高との最後の試合で負けた時も、俺のせいで勝たせてやれなくて悪かったと言ってくれたよな。

中村 そうそう、尾崎がおらんかったら豊高のアメフトやってないし早稲田にも行ってないと思う。

元山 匠は最初からアメフトやるつもりで豊高を受験したみたいやけど、俺は豊高新生男子が教科書買っている時、手当たり次第に声をかけている尾崎に勧誘されて入ったんやで。豊高ではサッカーやろうと思ってたぐらいやし。

尾崎 伊織と出会った時は、ピーン!と、こいつはものになると思った(笑)。俺は小学校からアメフトやっていたので、公立高のアメフト部で頭が一番いい豊高受かった瞬間に、顧問の中川正司先生(当時社会科)と出会い、まずはチームづくりやと思うてたから、教科書販売で声をかけた。その後、伊織はマジですごかった。同志社高の主将が、伊織が相手ディフェンスを引きずってでも走り続ける根性プレーを指して「これが本物のフルバックや、見習え!」と言ってるのを聞いたし、関西では有名やった。

中村 伊織は早稲田でも部活一本で熱いよな。有言実行は自分に甘いからや、って言ってるけど、「4年は骨折しても練習に出る」とチームに豪語した二日後に鼻を骨折してちゃんと練習来てたよな(笑)。

元山 4年になって、学生日本一を目指し「プレイ・ハード」を掲げ、練習量を増やしたら、実はケガや疲労も増えたけど、チーム力は強化できたと思う。

中村 200人規模のチームでは、同期が50人で後輩たちも各50人おって、コーチの方々ともコンタクトをとってやっていかななくてはいけなくて大変だったけど、最後の年、俺も全試合出場で、体がどうなろうと全力での活躍に努めた。



元山 結果、有言実行ではなかったけど、「頂」を目指す4年になって目標を決めてがんばった。早稲田の場合は、代替わりでリセットするし、他学からはコーチらも呼んできやすく、その代が強くなる方法はいくらでも編み出すことができると思う。

尾崎 俺も早稲田に行きたかったんやけど受験の仕方を間違えて…(笑)。関学は、コーチから何から純関学で固めて、情報も漏らさず閉鎖的な面があり、伝統を唱うOBの期待はハンパではなかった。

中村 大学でプレーして改めて思ったんやけど、高校の貴重な3年間に好きなこと、夢になれることを早く見つけて集中して仲間と全力で打ち込み、心楽しんでたなと、ほんま高校時代ならもう一度戻りたいと思うよ。

元山 豊高って設備は劣ると思うけど、自由な校風から練習方法、戦術なども自主的に工夫して、中川先生も全くの放任ではなく、安全面等の指導も時には施してくれて、俺たちの意見を聞いてくれ、「おう、ええな、やれ!やれ!」と伸び伸びやらせてくれた。お陰で、俺たちが自ら強くなろうとして、仲間同士よく話し合い、つながりも強くなったと思う。

中村 中川先生は、アメフトやるために豊高の先生をやっているように見えた。

尾崎 そうそう、「お前ら、アメフト一生懸命やれ!。英数だけしっかりやるとしたら、他はなんとかなる!」って先生が言ってたよな。

元山 よう覚えているなあ。「文武両道」って両方がすごいということで、間違くと二股かけて中途半端になってしまいがちな感じがする。好きなことに夢中になって自分を高めるために努力する集中力を豊高で得たと思う。豊高には、好きなことを見つけること、好きなことに夢になれる環境が整っていると思うな。

尾崎 「文武一途」やね。

中村 勉強もやらされるのではなく、好きなことを見つけ、それを楽しむ、深める、高めるために自主的に打ち込めば集中力も身につくと思うし、同じ目標を持った仲間との切磋琢磨もかなって、絆が太くなり、一生つき合えるぐらいの仲になると思う。

尾崎 大学でもアメフトやりたくて、俺、最後の2カ月は、一日16時間も受験勉強してた(笑)。伊織や俺と違って匠は、人が見ていようがいまいがちゃんと努力をしていたよな。常にしっかりと考えていたように思うし、だから話も上手いと思う。

元山 豊高から一生の仲間と集中力と頑張ったらできるという自信を得たことは大きい。中川先生が言っていたようにアメフトを一生懸命やって、なんとかなっているし、実際に、俺たちの仲間(全て高67)、中央大主将:川西貴太(豊高当時主将)、京都大:丸山和馬、同志社大:坂井隆介、神戸大主将:藤川凌、神戸大副将:高橋康貴、神戸大:小原竜平・田中新のチームメイトたちがアメフトを続け、活躍をしてくれて励みになっている。

中村 大学ではその仲間が続けてくれたから、やめられなかったというのが正直なところ。当時と同じように互いに頑張っている感が常に伝わってきた。

尾崎 そしてみんなと会うたびに思い返すのが、豊高時代最後の関学高戦、残り28秒で逆転負けを喫した、前述の田中新の作戦認識ミス(=おるはずの田中がポジションにおらず、尾崎のディフェンスもかわされ関学高のタッチダウンを許す)で、それが大学でアメフトを続けるきっかけにもなって、何よりも全力で高校3年間を生きた俺たちの宝物になっている(笑)。

(平成31年1月4日、大阪市北区で。文=南里吉彦)

豊陵会報100号特集

あの頃の記事

〓こんなことがありました〓

100号、本当は108号？

本号で豊陵会報は100号を数えるが、1953年9月発行の冊子判第1号から始まり、新聞判の第8号までは現在の号数に入っておらず、これを数えると実際は108号になる。長い中断の期間があった。1965（昭和40）年11月1日号が発行され「65秋の号」と表示されていたが2年後の67年5月1日号から第4号とカウントされ今日に至っている。1967（昭和42）年5月号には編集部からの「お断り」として「豊陵会報がスタイルを変えてから本号で4回目の発刊になります。以前の豊陵会報の発刊号数は不明ですので本号をもって第4号といえます」と述べている。「年2回発行」は2012年の第93号から財政面の理由もあって年1回の発行になった。

ドサツと会報が60部も配達された！

2002年の第74号が大阪市内の会員2軒にまとめて60部も配達され、「何か計画的な嫌がらせではないか」「ポストが壊れる」という「苦情」が事務局に届き大騒ぎになった。全国的に起った現象か、一部地域だけのことか…。郵便局は「同じものが60部。おかしいとは思ったが配達した」と。編集部と印刷・発送を受け持つ業者とで緊急調査の結果、限定されたミスと分って編集部が当該の会員とお話し、お詫びに何って解決した。宛名印刷の段階で機械が同じ住所を60回印刷したのに気づかなかつた、と判明。以後、会員別に光学読み取りを併行してダブリを防止することになった。

「私の針路」連載始まる

豊陵会・学校・PTAの三者懇談会の席上、各方面で活躍する卒業生の仕事ぶりを紹介し、現役生徒には自分たちの未来像を形づくるのに協力してほしい、と学校側代表の希望を受けて会報は1997年（平成9）年10月第65号から「私の針路」の連載を始めた。第1回目は当時、中堅政治家として活躍中の高11中野寛成さんに寄稿を依頼。「政治家になって日本を変えよう／やり甲斐ある法律づくりの仕事」という文章が寄せられた。その後インタビュー方式を取り、会報編集部の委員が交替で各方面の卒業生を訪ねて記事にしている。最近では活躍先輩の場が東京方面に集中しており、取材の時間・経費に編集部が苦心している。

中型車

準中型車

普通車

みのお自動車教習所

日本で唯一！？お申込みの方全員 食べ放題・飲み放題 実施中

代表取締役 梶山四郎（高16期）

「会報協力金」が「豊陵会協力金」に

豊陵会報創刊の頃は会員数も予算額も小規模で会報発行費用は小さかった。しかし編集メンバーの「印刷代ぐらいは会に負担をかけるに自前で」という考えで、紙面で「豊陵会報発行にカンパをお願いします」と呼びかけて「会報協力金」が始まり、毎号カンパの結果を掲載した。

1966年春号には「会報協力金協力者名簿」としてお礼の言葉とともに58人・239口の寄付金があったと掲載されている。当時、会報の郵送には新聞を裸のまま「帯封」を巻き付けて低料金で送れた。郵便制度の大幅な見直し・値上げで各種の小規模印刷物は発行自体が危機に直面したが協力金があったため乗り越えることが出来た。その後、同窓会費を集めずに「協力金」で豊陵会を運営する方式が定着した。2015年の評議員会で名称を「豊陵会協力金」と改め、文字通り豊陵会の運営資金窓口として運営されている。

「私は生きている」訃報欄の誤植

協力金欄に掲載する会員の名前を誤って訃報欄に掲載した、という「珍事」があった。中学卒業のご本人からの手紙で判明。原因は活版印刷の作業工程で、組版の一部が崩れたため、その部分を組み替えたときに隣り合わせの掲載だった「協力金」と「訃報」とが混じってしまったため。困った編集長がお詫びの手紙に「昔から間違って新聞で殺された方は長生きされるという言い伝えもありますので」と恐縮して書いた「分った。私も長生きを心がけよう」との返事が来て落着いた。「校正恐るべし！」の一例。(具体的に名前を出せないで号数表示はなし)

ホテルで初の総会

豊陵会総会は5月の創立記念日前後の日曜日に母校で開催する伝統があったが、会員の規模が膨れ、事前準備と後片付けで母校に負担をかけるという事情から1999(平成11)年5月29日(土曜日)の総会を豊中駅前「ホテルアイポリ」で開催した。校外初の試みだったが280人が出席。高37古川圭子さんの司会、立食式のパーティ、役員がホスト役で走りまわる必要もなくゆつくりと会員と懇談できた、と好評であった。この年初めて総会運営の収支で黒字を計上。以後、ホテル(高19山西洋一社長)の協力も得て今日に続いている。(1999年第69号)

「ホームカミングデー」始まる

毎年の総会開催で議論されるのは若い卒業期ほど出席者が少ないこと。他校でも共通の課題だが、解決策であり、「将来への投資」だとして小西淳次会長(高6)の提案で97年5月の総会から「卒業25年の期の会員は無料招待」することになった。実施第1号は高校25期。70名を超える出席があった。翌年に招待期を迎える期の幹事は総会の雰囲気を観察し、本番を盛り上げを研究している。(1999年第69号)その後「半額招待」となり、2018年から「ホームカミングアゲイン」として卒業50年の期をも対象に加え、総会への出席を呼びかけている。

Fukushima
フレスコ・バリエーをあなたとともに

冷やすことに、熱すぎる会社。

代表取締役社長 福島 裕 (高21期)
福島工業株式会社 <http://www.fukushima.co.jp/>

[MISSION]

世界的な水不足・エネルギー不足を救え。



日立造船株式会社 hitz 1888

本社 大阪市住之江区南港北1-7-89 Tel.06-6569-0001
東京本社 東京都品川区南大井6-26-3 Tel.03-6404-0800

豊陵会報100号特集

編集部員リレーエッセイ

創刊の頃

私が豊高に入学した昭和28年、表紙にヒマラヤ杉の校舎写真を入れたパンフレットのよきな「豊陵会報」第1号が発行され、小山先生から頂戴したものを今も持っています。

当時は新制高校（豊高）になって未だ5年、豊陵会は小規模な会で、トヨチユウ卒業1回生の奥田先生（社会科）・小山先生（英語科）のお二人が切り盛りしていました。

卒業後、牧先生から「豊陵会報が途切れているが、新聞形式で復活できないか」とのお話があり、「それならお安い御用ですよ」と新聞部の仲間だったメンバーとタフロード判の新聞「豊陵会報」を第5号として作りました。

豊陵会と学校ニュースのほかに「職場の豊陵会」という連載やハンドボール部取材の思い出などが寄稿欄を飾りました。これが今の100号につながる出発点です。

その後、「会報の発行費用は会報自身で賄おうよ」という意見が出て「会報協助力金」が生まれ、発行ごとに多くの協助力金が寄せられました。

びっくりにしたのは郵便料金的大幅な値上げ、「帯封郵便の廃止」でした。「帯封」というのは新聞・雑誌などは封筒に入れず裸のまま帯状の巻紙に宛先を書けば低料金で郵送できた制度です。これが廃止になって小規模の同人雑誌などは大きなダメージを受け、二季に日本の文化活動が低迷したとさえ言われました。豊陵会報も影響を受けたものの、会報協助力金制度のおかげでなんとか生き延びました。

その後、いろんな人に編集発行が受け継がれ100号に到達したのは喜ばしいことです。

中井会長長の時代は年2回発行の発行月が「総会の案内」で、ボーナス支給に合わせて協助力金が来るように」と4月と11月になり、北会長長時代に「会報協助力金」はその使命を果たしたので「豊陵会協助力金」に名称が統一されました。年2回発行が財政上の都合で年1回4月の発行になりましたが、豊陵会・母校・会員相互の情報・親睦をつなぐ媒体として百周年を機会にさらに重要な役割を果たしてほしいものと思っています。

（高8・神保雅明）

冷や汗と汗の発行

昭和35年（1960年）、同志社大を卒業した私は、当時の同豊会（＝同大の豊高卒業生の集い）の先輩から勧誘を受けて、中一西山二郎氏や中2小林米三氏などの錚々たる豊陵会役員会に同窓会を盛り上げようと、参入させられ、豊陵会報発行について、①同窓生の親睦を図る、②収益事業化する、と企画提案して以来、ここ100号に至るまで汗を流して思っています。

当初、「第二の国鉄（＝やればやるほど赤字が膨らむ）」と揶揄されていくのがたまたま、広告代理店に勤める同窓生にも色々教えてもらい広告取りに努力しましたが、やはり「仮面」には助けられませんでした。また、総会の案内も重要な記事で、総会企画にも関わっておりました（写真・校庭総会集合写真。加えて、メインの記事や紙面つくりの内容にはたいへん苦労しましたが、これも幸い高10平田孝義氏が詳しく、彼が借しみなく尽力してくれ、発行が叶ってました。

年二回発行・会報協助力金の三菱信託銀行振込口座開設（当時1口300円）、さらに年々総会を盛り上げる芸能人などの呼びかけも同窓の誼で叶えられてきました。余談ですが、ドーナツ盤の校歌レコード制作にボニージャックスの歌声が叶ったのも同窓生のおかげでした。そして同期の高7中井雄氏・高7望月靖久氏の両元会長は、就任のかなり前から豊陵会に対して尽力されていたことも付言させていただきます。

帯封による1通15円の手弁当りの発送作業、期ごとに協助力金を促進するなど、知恵も出してカツカツでも毎月発行に漕ぎ着け、冷や汗もいっしょにかけたと思います。

会報を通じて親睦を図ることは、本言に大切なこと、いいことだと思います。ですから短信を多く集め、活躍する卒業生のインタビューなどの記事、近況や思い出の寄稿や投稿を絶えず多く集め、一人でも多くの同窓生が紙面を賑わすことを願っています。



（高7・山田健治）

エライ先輩とも気さくに会ってもらえた

前編集長の野村先輩から「難しく考える事はないよ」と口説かれて同期の小川君とともに全く経験のなかった編集の仕事に携わることになりました。

慣れない、というよりも初めてのことばかりで戸惑いながらも31期の藤井さん、37期の古川圭子さん、上野（牧野）直美さんらにもお手伝いいただき何とか続けることが出来ました。当時は年2回の発行で堀大先輩にご紹介頂いた印刷屋さんも毎回無理なお願いを快くひきうけて下さり豊陵会のすばらしさを実感した次第です。「案ずるより産むがやすし」を実感できた良い経験となりました。

もう一つの大きな収穫が色々な方（殆ど先輩）のお話を伺えたことです。

常に会員へのインタビュー記事を掲載していましたが普段は「先生」や「会長」などと呼ばれているであろう方々も「豊陵会」ということで気さくに話していたり、だき個人的にも大変興味深いものとなりました。ご協力いただいた方々に改めてお礼申し上げます。ありがとうございます。

（高21・牧野 隆）

税務会計に関することは何でもご相談ください

名和会計事務所

公認会計士
税理士

名和道紀

（高30期）

豊陵会会員、三田会会員向け割引あり

相続税
対策

事業承継

確定申告

TEL 06-6942-4836

FAX 06-6942-4837 Mail: cpa@silver.ocn.ne.jp
大阪市中央区天満橋京町2-6 天満橋八千代ビル別館4階

満点の達成感

豊陵会報100号おめでとうございます。

私は74号から92号までの編集委員をさせてもらいました。編集経験はPTAの広報委員ぐらいでもわからず、一からのスタートでした。それでも、しばらくすると「私の針路」の担当が回ってきて、さあたいへんです。カセットレコーダー持参で卒業生を訪問し、インタビューして原稿を書いて紙面を作る。初心者には大仕事ですが一緒に行動して教えてくださる先輩委員がおられるおかげで何とかやりとげることができました。

たいへんなのは「締め切り」があること、当時は4月と11月に発行しており、委員は数人、20ページくらいの紙面だったのでとても忙しかったです。締切日に山のような原稿と焼き付け写真を印刷屋さんへ渡すと、それを風呂敷包みで持ち帰られるのを見てほっとしたのを思い出します。

でも、自分がかかわった会報が出来上がった時のうれしさは何にもかえられませんが。満点の達成感を味わいました。

これからも豊陵会報が200号300号と続き、星の数の同窓生をつなぐ一つの結び目になってほしいと思います。

(高24・深井玲子)

皆で記録を紡ぎ続けたい

ひよんなことから会報作りと関わった。新米は、入試発表と卒業式の記事担当から始めるらしい。他県在住、豊中のことも高校のことにも疎い。岡町の図書館で昔の新聞の府下版を読み漁る▼可否発表の朝、少し早い。校門から校舎手前の車止めまで人があふれる。発表時刻と同時に人の波が動き出す。写真班は発表風景を撮り続ける。私は、材料を集めて、豊陵会のパソコンを叩きはじめる▼刷り上がった会報を見る。このベタ記事が誰の役に立ったのか、どんな記事需要を満たしたのだろうか▼さらに、卒業年次間でバランスをとりながら世界中で活躍する同窓の動きをどう紙面に集めるか、記事集めに苦労があるらしい。各期の評議員が情報アンテナ役を兼務したがうまく回っているか。これと合わせて、会のホームページに会員投稿広場を設けて自発他発情報を集積する。このうちの紙面保存に適用もので会報紙面を作る、スタッフのご苦労を思うと、そんなことを考える▼昔、文明度を測る物差しは、その社会に記録があるかどうかで判断した、どこかで聞いた覚えがある。誰かが歴史の記録を紡ぎ続けなければいけない。皆で大事に守り育てたい「豊陵会報」である。

(高10・田中忠夫)

豊陵会報100号

おめでとうおめでとう。
おめでとうおめでとう。

手前味噌や一人ツッコミではなくて、物資の豊かな時代に育った私には、創造や調材、蓄財の苦労も、真には分っていないと思いますが、100号も続くんですすごいことだと思えます。バックナンバーを見ると、豊陵会報の継続は、①編集活動、②記事内容、③発行資金が続いてきたからで、同窓生のもつ①努力、②寄稿等にかかる時間、③協力の提供から成り立ち、全号通じて、その証が質実剛健？（＝南里流に「男はたくましく、女はつつししく」に綴られています。

発刊の一步一步は、同窓生のもつ三つの財産の提供により実現し、100号の積み重ねは、空間・時間を越えた同窓生のつながりをさらに育み、豊陵会の大きな前進となったと思います。

「私たち高齢者は、若い人たちに比べてものすごい財産を持っている。それは何か。思い出、記憶が山のようにあるということですね。」作家の五木寛之さんが、新春のある講演でそのように話されました。

同窓生の功績や活躍、活動記録や高校時代の思い出も山のような財産となり、豊陵会報を手にとった同窓生が豊かに潤うことを願って、100号分のご厚情に感謝と100号に祝意を申し上げます。はからずも、100号特集のこの号が「新元号」での発行第1号になりました。

(現編集長・高37・南里百彦)

人工知能で記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さない



株式会社FRONTEO (旧株式会社UBIC)
代表取締役社長 守本 正宏 (高37期)

〈FRONTEOが提供するソリューション〉

- リーガルテック (ディスカバリ・不正調査支援、メール監査、情報開示支援)
- ビジネスデータ分析支援 (金融、知財、人事、マーケティング等)
- ヘルスケア (新規医薬品候補探索支援、精神疾患客観評価デバイス等)

www.fronteo.com



Ask not what TOYONAKA H.S. will do for you, but what together we can do for TOYONAKA H.S.

豊中高校 校長 平野 裕一

第22代校長・高校32期の平野でございます。母校に校長として戻り早3年が過ぎました。豊陵会の皆様方には、母校発展のため、ご支援・ご協力をいただき、改めて心から厚く御礼を申し上げます。また、豊陵会報第100号という節目の号に執筆の機会を与えられましたこと、大変光栄に存じます。

平成30年度は地震や台風など自然災害が相次ぎ、本校におきましてもヒマラヤ杉の倒壊、防球ネットの破損などの被害を受けました。とりわけ、ヒマラヤ杉の倒壊につきましては、卒業生として万感の思いがあります。不幸中の幸いと言いますか、誰ひとり傷つけることなく眠るがごとく横臥した姿には心を打たれました。また、その撤去に当たっては、豊陵会のみなさまが中心になって鎮魂の儀式を催して戴いたこと、心より感謝いたします。

さて、昨年3月に新しい学習指導要領の告示があり、豊中高校ではこの数年間、その先取りともいえる「豊高型アクティブ・ラーニング」のカリキュラム開発に着手しているところです。国の事業であるスーパー・サイエンス・ハイスクール事業とスーパー・グローバル・ハイスクール事業は平成31年度が最終年度となりますが、これらの事業を活用した「課題研究」については持続的に充実させることが求められています。平成30年度においては、日本物理学会のJr.セッションで奨励賞を獲得するとともに、京都大学主催のサイエンス・フェスティバルに大阪府の代表校として出場するなど、ハイレベルな研究発表を行う生徒を輩出しております。また、大学入試センターテストにおいても、府立高校の中でもその躍進ぶりが顕著であります。

また、学習面だけでなく、9割を超える部活動加入率を誇り、文化祭・体育大会の満足度も高く、多くの豊高生が「高校生活が楽しい」との回答をアンケートに記しております。まさに、府民の期待に応え得る公立高校としての役割を豊中高校は果たしています。

創立100周年を迎える2021年の創立記念日（5月13日）まで、あと約2年となりました。この周年事業に向けて私の提案したキャッチフレーズが、「Ask not what TOYONAKA H.S. will do for you, but what together we can do for TOYONAKA H.S.」です。すでにお気づきの方も多いかとは存じますが、このフレーズは、1961年にアメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディが行った大統領就任演説の一節、「あなたの国があなたのために何ができるかを問うのではなく、あなたがあなたの国のために何ができるのかを問うてほしい。」に対するオマージュでもあります。私は卒業生として年を重ね、ご縁があって現在母校の校長をさせていただいておりますが、まさに日々このような思いで職務を遂行しているところでございます。母校創立100周年を機に、世代を超えて豊中中学校・豊中高校の関係者が心をつなげ、喜びを分かち合いたいと思います。

どうか、豊陵会の皆様方には、更なるご支援をお願い申し上げます。近況報告に替えさせていただきます。

（平成31年2月記）



の 学校ニュース
ペー ジ

平成31年度入試合格発表

倍率1.42倍、
高74文理学科360名が合格

3月11日に高74期生の入学試験が実施され、3月19日、小雨の中、合格発表が母校であった。府下全域を1学区として文理学科360名だけの募集は、511名が受験、志願倍率は1.42倍となった。文理学科の他校の倍率は以下の通り。三国ヶ丘1.58倍、四條畷1.44倍、高津1.42倍など。

高74新入生が3年生に進級する年の5月に母校が創立100周年を迎える。



第71回卒業証書授与式 392名が巣立つ

早春の小雨降る2月28日、母校講堂において第71回卒業証書授与式が挙行された。

府下全域からの募集となった年に入学した392名の卒業生の名前が担任から読み上げられ卒業証書が授与された。平野校長は式辞の中で「自分の無知を弁え謙虚に学ぶ」「遊び心を忘れずにクリエイティブな人生を過ごす」「可視化されないものを心で見る感性を持つ」「苦難に面してはポジティブ・シンキングを忘れずに」「専門は深くそして専門外にも幅広く努力するノブレス・オブリージュを身に着ける」の5点を卒業後の生き方として述べられた。

高坂会長は55年前の自身の雪降る日の卒業式を回顧しながら3年間に学び経験したことが、人生のバックボーンとなりお互いに培っていく絆となることを願い、さらに「青春の時を無為に過ごすことなく熱き心の持ち様を将来も失わないように」と陶淵明とサミュエル・ウルマンの詩を引用して祝辞を述べた。



今年度の結果を見ると、昨年引き続き、国公立志向がさらに強まったことが特徴となりました。現役生の国公立大学進学数は1577人です。昨年より101人からかなり増加して1277人になったとお伝えしましたが、今年の3年生は1クラス多くなっているものの、さらに大幅に増加しました。

大阪大学など大幅増、

国公立大学で躍進

既卒者の国公立合格数も多く77です。私立大学に進学した者は、

ここ10年間130から150の間で推移してきましたが、昨年急に減少し117人、今年度は1クラス多いものの123人です。昨年、おそらく何十年かぶりに、現役生の進学先が私立大学より国公立大学の方が多くなったとお伝えしましたが、今年度は1577対123で、30以上の差になりました。

大学別にみると、まず目につくのは、大阪大学合格者の大幅増加です。数年前に徐々に現役生の合格が20人を

超え、この3年間20以上を維持してきました。今年の現役合格者は34です。既卒生の検討も光り合格者が18と多かったことから、合計52となりました。マスコミの調査によると、府立高校3番目、全体でも5番目に多い数値です。少なくとも平成に入ってから大阪大学の合格者が40を超えたことはありませんし、以前は在籍数(母数)が多く、

これもマスコミの情報では、この合格数は全国1位だそうで、関関同立はいずれも上位に入っています。

さて、大学入試センター試験もあと一回、新2年生の73期生から、新しい「共通テスト」を受験する学年となります。英語の資格試験受験や記述問題の導入などが控え、思考力重視の問題になるなど何十年かぶりの大幅な入試

今年の入試

情報を得て変化に対応すべく準備しています。豊高生はさまざまな変化にも柔軟に対応し、しっかりとがんばってくれるものと思います。

最後に、今年度も9月には豊高OBの方々をお招きして、職業別進路講演会を行います。豊陵会およびOBの方々にはいろいろとお世話になることと思いますが、どうぞよろしく願います。

(進路指導部)

平成31年度 教職員の人事異動

藤井教頭、吹田高校教頭へ

4月1日付の府教職員人事異動が発表された。2017年着任の藤井教頭が、吹田高等学校の教頭に着任した。在任中は、創立100周年記念事業実行委員会の立ち上げや、記念事業に伴う募金活動の始動に、教職員の総意、連携を図り、内外共に会合を多数開くなど、惜しみなく尽力された。

新たに、武内由佳(高43)さんが、泉尾・大正白陵高等学校から教頭に着任した。

■転出等

▼教頭=藤井秀雄(教頭吹田) ▼事務長=高山泰司(課長補佐豊中)
▼国語=外山正信(定年退職・再任用 千里青雲)・綾城幸則(定年退職・再任用豊中) ▼地歴公民=奥田麻希(教諭豊中兼充指導主事)・河田一裕(講師退職・非常勤豊中) ▼数学=上西将司(能勢兼豊中高校能勢分校)・北野みゆき(春日丘)・中村清隆(期付退職・期付豊中)
▼理科=金重美代(期付退職・期付泉北)・朝倉淳(大阪府教育庁教育振興室指導主事)・池田雅文(期付退職・期付豊中) ▼保健体育=小美野陽子(退職) ▼英語=安福一貴(教諭豊中・首席豊中)・楠山百合(期付退職・期付豊中)・岸本健吾(期付退職・非常勤豊中) ▼事務=奥井久和(再任用退職) ▼技師=松友仁志(退職)

■転入等

▼教頭=武内由佳(教頭泉尾・大正白陵) ▼事務長=松本恵美子(事務長西淀川支援) ▼地歴公民=加藤康恵(市岡) ▼数学=平田耕治(天王寺)・田中悠太(清水谷) ▼理科=森井真美(能勢兼豊中高校能勢分校)・大西沙紀(新採用) ▼保健体育=善元真理子(島本) ▼事務=吉田晃(池田) ▼技師=石川博一(千里)

2019年大学受験の結果速報

3月29日現在、進路指導部が把握した速報値を掲載しています。受験生徒からの報告の集計であり、今後到着する結果報告で数値が変わる可能性があります。確定数値は豊高HPや、3年生徒への『進路指導資料』(6月配布)で発表されます。

■平成31年度入試卒業生の合格者数状況(3月29日現在)

()内は現役合格者数、私立は延べ数。

【国立大学】北海道5(3)、東北1、筑波1(1)、千葉2(1)、東京外国語1(1)、横浜国立1(1)、富山1(1)、山梨1、信州1(1)、静岡1(1)、名古屋3(1)、名古屋工業1、滋賀2(2)、滋賀医科1(1)、京都8(5)、京都工芸繊維16(6)、大阪52(34)、大阪教育7(7)、神戸35(26)、奈良女子2(2)、和歌山7(5)、鳥取2(2)、島根1(1)、岡山1(1)、広島5(3)、徳島2(1)、香川1、愛媛1(1)、九州4(3)、

【公立大学】高崎経済1、国際教養1(1)、首都大学東京1、滋賀県立3(3)、京都市立芸術2(2)、京都府立3(2)、大阪市立31(28)、大阪府立24(13)、神戸市看護1(1)、神戸市外国語1(1)、兵庫県立6(2)、奈良県立1(1)、尾道市立1(1)、北九州市立1

【私立大学】東北医科薬科1、獨協2(2)、青山学院3(2)、学習院1、慶應義塾2、工学院2、芝浦工業1、順天堂1(1)、女子栄養1(1)、成城2(2)、創価1(1)、中央12(8)、津田塾1(1)、東海1(1)、東京理科8(1)、法政3(1)、武蔵野1、明治14(3)、明治学院1、早稲田13(9)、豊田工業2、藤田医科2、京都産業9(4)、京都女子21(19)、京都精華3(3)、京都薬科7(6)、京都橘5(5)、同志社192(120)、同志社女子29(26)、佛教6(5)、立命館214(140)、龍谷7(5)、大阪医科7(7)、大阪音楽1(1)、大阪経済1(1)、大阪工業10(7)、大阪電気通信1(1)、大阪薬科11(10)、追手門学院1(1)、関西169(110)、関西医科5(5)、関西外国語4(4)、近畿99(71)、摂南6(3)、相愛1(1)、藍野1(1)、桃山学院1(1)、千里金蘭6(5)、関西学院100(87)、甲南10(7)、甲南女子3(3)、神戸女学院7(6)、武庫川女子11(10)、兵庫医療2(2)、畿央1(1)、大和8(8)、岡山理科1、立命館アジア太平洋1、大妻女子大短大部1

【大学校】防衛大学校1(1)、防衛医科大学校2(1)

平成30年度の職業別進路講演会

1年生を対象に14名の卒業生が講演

9月20日、一年生への「職業別進路講演会」が開かれた。講師には、学校・豊陵会から推薦された卒業生がかつての学舎の教壇に立ち、30分間ずつ同じ内容で2回、講演を行った。

受講する生徒は講師の職業とプロフィールから希望する講師の話をも2種聴講できた。本年度から普通科募集が停止されたため、文理科のみの生徒が受講している。

講演が終わり、講師からは「今年は今までで一番熱心と感じた。事前アンケートでは、前回よりも、将来の職業について考えている生徒が増えていると思う。」「しっかりとメモを取る生徒が多いと感じた。」など、好印象な手応えの感想があった。平野校長からは、「講師が母校の卒業生であることで、その活躍が身近なものになり、生徒にとって職業感覚が膨らむいい機会」と添えて、御礼の挨拶があった。

この講演会の次月に、生徒たちは文・理科のいずれかを選択する。

今年の卒業生講師（敬称略、順不同） 山本朝子（高35薬剤師）、信國 誠（高44警察官）、酒匂建文（高42公認会計士）、長谷川万里子（高53公務員）、西川倫史（高40会社経営）、安威俊重（高41エンジニア）、小林知博（高42大学教授）、重里智之（高44商社）、鶴丸達也（高34建築）、南 英理子（高41医師）、大辻晶子（高44小学校教員）、守本正宏（高37人工知能）、古川圭子（高37アナウンサー）、桃原有紀（高41客室乗務員）。



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)

文部科学省からSSHの指定を受け10年目になり、国際社会へ羽ばたく科学技術系人材の育成にいっそう努めています。科学の最先端を体験する土曜セミナーとしてスーパーサイエンスセミナー（SSS）、生態系や地質系の調査を行う国内・海外研修旅行、ハイレベルな研究と発表を实践する課題研究など科学への興味・関心を促すプログラムを実施しています。昨年は、東京理科大学で開催された第14回日本物理学会Jr.セッションで奨励賞、神戸で開かれた全国SSH生徒研究発表会でポスター発表賞、大阪サイエンスデイ・大阪府生徒研究発表会で優秀賞を受賞し、京都大学サイエンスフェスティバル大阪府代表校にも選ばれました。今年の3月には世界の高校生がシンガポールに集う国際大会SISC-ISSF 2019に3名の生徒が日本代表として参加。英語による研究発表や国際混成チームによる課題解決活動にチャレンジしました。豊高生の活躍に注目してください。

（地学 中川人司教諭）



スーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)

SGH事業を通して「『多様性』と『文化』を掛け橋にして世界を牽引する人材を育成する」という構想を掲げて、はや4年。課題研究や即興型英語ディベート、海外研修等様々な取組が定着してきました。例えば高大連携や企業訪問、大学生とのディスカッション、アンケート調査、小学校への出前授業等、生徒たちの探究的学習をサポートしています。1月2日から7日までマレーシア海外研修を実施、生徒22名が参加しました。その成果を「豊高プレゼン」で発表しました。

（社会科 奥田麻希教諭）



◀1/4国立モスク訪問
（女性はヒジャブ着用が義務）



2/5課題研究発表会
（ポスター発表の様子）

ミニニュース

校門のヒマラヤ杉21号台風で倒れる

豊中高校のシンボル、ヒマラヤ杉が去年9月4日の台風21号で校門をふさぐように倒れた。文化祭を目前に急ぎ撤去されることになり、9月7日、服部天神宮・加藤芳哉宮司（高29・豊友会副会長）のお祓い儀式のあと、業者の手で裁断された。お祓いには豊陵会から高坂会長はじめ8名、学校関係者・PTA・豊友会代表も出席。母校が現在地に完成した大正11（1922）年に植樹（写真）され、96年の年輪を刻んだ。ヒマラヤ杉に触れ、感謝とともに別れを惜しんだ。切り株の一部は校内で保管乾燥し、記念の作品で残す計画が考えられている。なお、100周年記念事業の一環で新しいヒマラヤ杉の植樹が検討されている。



北急延伸＝箕面船場阪大前駅 2020年度内開業
大阪大学外国語学部＝箕面市船場東に2021年春オープン
箕面市立病院＝2024年度移転リニューアル

箕面船場はきっと面白いまちになる

箕面船場まちづくり協議会 <http://minohsema.ehoh.net>

事務局：〒562-0035 箕面市船場東1-8-51-302
TEL:090-3165-7356・FAX:0120-015-672・E-mail:cyn01366@nifty.com

サッカー部

大阪高校春季大会 豊中11-0成美/豊中0-1三国丘
第97回全国高校選手権大阪予選 豊中1-1旭(PK豊中5-4旭) /豊中2-0北摂つばさ/豊中1-6大塚

なぎなた部

春季大会兼IH予選兼団体1次予選 演技の部 ベスト8 夏木・森川チーム
大阪高校総体 団体の部 3位
近畿大会大阪予選会 団体の部 3位=近畿大会出場
新人大会兼全国選抜予選大会 団体の部 3位 団体トーナメントの部 豊中C=3位
上野小学校にてなぎなた教室を開催

野球部

春季近畿地区高校野球大会大阪府予選 1回戦敗退 豊中5-7早稲田摂陵
第100回全国高等学校野球選手権記念北大阪大会 1回戦敗退 豊中1-2東海大仰星
長打と単打で0-1の8回裏、3塁打と2塁打の連続で0-2と引き離され、強豪相手にははやこれまでかと思った9回裏、いきなり東原が右越え3塁打と続く死球で押し寄せの反撃ムードとなった。岩田の左飛犠打で1点差に迫る白熱した試合、豊高グラウンド練習ではわからないようなバッテリーの呼吸、内外野陣の好守があった。[豊中一丸「ベストゲーム」]と朝日新聞(7月15日付)が報じた。(編集部)
秋季近畿地区高校野球大会大阪府予選 1回戦 豊中8-6関西大倉 2回戦 豊中9-2高槻北 3回戦敗退 豊中4-5港

男子バレー部

高校総体1次予選 豊中2-0興国/豊中0-2金光藤蔭/豊中0-2上宮/1部4位 2次予選 1回戦 豊中2-0上宮太子 2回戦 豊中0-2同志社香里
大阪高校新人大会 1次予選 豊中2-0美原/豊中2-1今宮工科/豊中2-1旭/2部優勝 2次予選 2回戦 豊中1-2千里
大阪公立高大会 予選リーグ 豊中0-2北野/豊中2-0大冠/リーグ2位 中央トーナメント 豊中2-0旭/豊中2-0市立堺/豊中0-2大塚/公立高ベスト16

アメリカンフットボール部

第49回関西西高校秋季大会 豊中7-21池田/豊中7-49高槻
豊中アメリカンフットボールDAY定期戦 豊中0-43池田
新人戦 豊中2-44関一/豊中28-0大阪学院

水泳部

中央大会 400Mフリーリレー 岡崎・渡邊・石井・山川13位 800Mフリーリレー 岡崎・渡邊・石井・山川15位
大阪高校対抗大会 50M背泳ぎ 山川加織9位
大阪新人大会 50M背泳ぎ 山川加織3位 400Mフリーリレー 岡崎・渡邊・石井・山川19位 400Mメドレーリレー 山川・坂本・岡崎・石井15位
近畿新人大会 50M背泳ぎ 山川加織8位 50Mバタフライ 岡崎圭佑19位 400Mメドレーリレー 山川・坂本・岡崎・石井48位 400Mフリーリレー 岡崎・渡邊・石井・山川128位

陸上部

大阪インターハイ 藪内友子100M・200M走準決勝進出 男子4×400Mリレー 樋口・佐野・辻・太田 準決勝進出
中央大会 山城爽輔400M走2位 山岡航大400M走5位 男子4×400Mリレー 日野・山岡・前田・山城 準決勝進出
公立高校大会 山岡航大800M走6位
近畿エース 山城爽輔400M走6位
秋季大会 山城爽輔400M走2位 山岡航大400Mハードル走2位400M走6位 4×400Mリレー 日野・山岡・山城・前田4位
大阪高校連強化選手選出 山城爽輔

男子バスケット部

第71回大阪高校選手権大会IH 豊中45-73北野
第12回AllStarsCup準優勝
第73回大阪高校総体(ウィンター杯予選) 3回戦敗退 豊中42-55羽衣学園
大阪府公立高校北地区大会 優勝
公立高チャンピオンリーグ 3位
さつき杯 4位
大阪府高校新人大会 3回戦敗退 豊中52-90関西大学第一

女子ハンドボール部

新人大会 豊中14-11千里青雲/豊中7-10桜塚

女子バドミントン部

夏季大阪大会ダブルスⅡ部5回戦敗退 中村・木下ペア
冬季大阪大会ダブルスⅡ部4回戦敗退 加藤・向井ペア

女子硬式テニス部

赤坂杯シングルス3名本戦出場
サマーテニストーナメントシングルス3名本戦出場/本戦3位、ベスト16、ベスト32
大阪高校総体シングルス2名本戦出場
大阪秋季団体本戦出場
大阪公立団体5位
大阪公立個人シングルス3名本戦出場
赤坂杯ダブルス2ペア本戦出場/本戦準優勝、ベスト8
栗田杯3位

男子硬式テニス部

大阪サマーテニストーナメント予選シングルス2名ダブルス1ペア
夏季個人予選シングルス1名
大阪秋季団体予選突破ベスト32
大阪公立高個人戦シングルス1名予選突破
赤坂杯予選ダブルス3ペア進出

女子バレー部

春季大会1次予選(部別大会)豊中1-2和泉/豊中2-1四条畷/豊中2-1成城 2部残留
新人大会1次予選(部別大会)豊中0-2大阪市立/豊中0-2清教学園/豊中2-0金剛2部残留

女子バスケットボール部

第73回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会 4回戦敗退 豊中52-67枚野
第71回大阪高等学校バスケットボール選手権大会 2回戦敗退 豊中54-57清水谷
第40回大阪府北地区公立高等学校バスケットボール大会3位
第66回大阪高等学校バスケットボール新人大会 2回戦敗退 豊中51-74宣真
第29回女子さつき杯8位

男子バドミントン部

大阪大会夏団体戦 3回戦進出
豊能地区大会ダブルス 仁木・浜ペア 山根・新瀧ペア ベスト8

卓球部

2018年第5回府立高校大会第6リーグ優勝(団体)
府の大会ベスト16(団体)

ダンス部

第6回日本ダンス大会出場(全国大会)
DCC第6回全国高等学校ダンス部選手権

生物研究部

千里公民館・上野小学校での科学教室実施
豊中サイエンスフェスティバルにブースを出展
日本動物学会近畿支部でポスター発表
大阪府生徒生物研究発表会で発表 優秀研究賞を受賞
「我らSSひるめ隊」に出展
課題研究グループとの共同研究発表で京都大学サイエンスフェスティバル大阪府代表に選出

クイズ研究部

東大寺例会出場 難例会出場 高校生クイズ予選出場

軽音楽部

第39回WeAreSneakerAge予選大会5位入賞準決勝進出
きたしん豊中広場夕暮れコンサート出演
豊中十一中イレブンフェスタ出演
豊中市高校生軽音楽フェスティバルin服部緑地野外音楽堂出演

音楽部

堀田会館サマーコンサート
堀田会館クリスマスコンサート
第1ブロック音楽会にて演奏
大阪府合同弦楽合奏・合同オーケストラに参加

吹奏楽部

第32回定期演奏会
第57回大阪府吹奏楽コンクール北摂地区大会金賞代表
第57回大阪府吹奏楽コンクール大阪府大会銀賞受賞
第24回日本管楽合奏コンテスト全国大会優秀賞
第45回大阪府アンサンブルコンテスト打楽器八重奏金賞受賞

美術工芸部

第70回大阪府高校美術工芸展 奨励賞 奥浜遥・安本麻衣・富永真由
第39回大阪府高等学校芸術文化祭コンクール展 奨励賞 奥浜遥
第41回大阪府高等学校第1ブロック美術工芸展 佳作 奥浜遥

華道部

豊中高校文化祭にて華展を開催

電気物理研究部

豊中市立上野小学校にて科学教室開催
豊中市立新田南小学校にて科学教室開催
SSH生徒研究発表会ポスター発表賞
茨木市相馬記念科学賞にて実験ブース設置
豊中市立新田南小学校にここフェスタにて実験コーナー開催
SSH広め隊参加
7th-SingaporeInternationalScienceChallenge(第7回シンガポール国際科学大会)・15th-InternationalStudentScienceFair(第15回国際学生科学会)2019参加

豊中市の「高校野球100回目のプレーボール」展

平成30年8月5～25日 豊中市立文化芸術センター(曾根)

90年前、甲子園出場の豊中中学のユニフォームも展示



100回目の夏の甲子園大会開催に合せて「高校野球発祥の地」として豊中市が「記念展」を開催。その中に第1回大会から100回大会までの大阪代表校の当時のユニフォームと大阪大会優勝の校名リボンが年代順に展示された(写真)。古い時代のことなので、当時の資料をもとに複製されたもの

が多いというが、第1回=市岡をはじめ、昭和2年=北野、3年=豊中…八尾と府立中学が強豪であったことを歴史に残している。これら大阪大会の関係資料は府高野連から豊中市に寄贈され、市では保管・展示について検討してゆくという。

(H30.8.23 高8神保雅明)



豊中高校創立 100周年の夢

思い出を積み重ねて
大切な思い出
記録も写真もないけれど・

あと2年

■豊中生から特攻隊へ

中20 中川 莊治

豊中高校100周年おめでとうございます。一口に100年と言いますが、長い年月の経過でその日を迎えることになるのです。その間、諸先生方には、何代にもなるのですが、色々とお教えをいただいたり、生徒たちが一人前になるのです。今回、昔の思い出を投稿せよ、とご連絡をいただきましたが、あまりにも長い年月の経過で、殆ど忘れていたのが事実です。なにせ、75〜76年前になるのです。そして年齢も90歳を超えています。小生が生徒だった当時は戦争さ中ですので、おそらく勉強にはあまり身が入っていません。か、寧ろ勤労奉仕とくに駆り出されていたのだと思います。

旧制豊中中学校への入試の際に、校庭一周の駆け足なる体力検定？があり、小生、沼田なる者とビリを争った記憶があります。そして、入学。1、2年はC組で日色先生、そして3年からはD組で片山先生だったと記憶しています。

入学してすぐに剣道部に入りました。先生は川上先生、青砥先生。部員は多く、有段者も多くて「日本一の剣道中学校」といわれていました。小生も2年生で初段が1級をもらいました。天王寺の武徳殿に何回も対外試合に行きました。冬の朝早くからの寒稽古も辛い経験でした。3年生のとき教練武装（38式歩兵銃、背囊、脚絆姿）して、天王寺から奈良の橿原神宮まで約10里の道を行軍したことも記憶の片隅にあります。帰りは電車ですが、帰宅してトロロ汁の美味かったこと。

また、当時は何かと対女性関係は煩くて、豊中駅から学校までの通学路の左側の歩道を強制されていました。右側は梅花女学校の専用道路と指導されていました。当時はそんなことまで指導されていました。繁華街や大阪市中でも変なことでもすると、教護連盟なる組織に捕まって停学処分がすぐ発動される状態の世の中でした。現代では考えられない状況でした。

そして、4年在学中、海軍に入隊したのでした。13期甲種飛行予科練習生に応募、入隊しました。豊中中学からは小生と西川一男君の二人が入隊したと思います。大勢の生徒が居てなぜ二人だけだったのか。そして、目的にしていた飛行機に乗るべくして入ったのですが、物資も少なく、乗る飛行機もないまま、特別攻撃隊（小生は後半・回天特別攻撃隊）に編入されました。出撃予定日時は昭和20年8月4日に決まりましたが、イ号36潜水艦が前回の出撃での修理が長引いて8月11日に、呉を出て、平生に向かう際に、早瀬の瀬戸を通行中にグラマンP51の

襲撃に遭い船橋損傷、修理のために呉に引き返してドックイン。で、修理の途中で終戦。一週間伸びていたら、出撃出来たものを涙を吞んで終幕。解散：天の采配か、命長らえて帰郷し、現在まで想像以上の年月、生存しています。

戦争から帰ってきて学校に挨拶に参りました。当時の事情でしょうが5年卒業になりました。もちろん、同級生はみんな卒業していません。どこか上級の学校に進学を考えていたが、挨拶に行った時に何か行き違いがあり「今後お世話になりません。」と早々に引き上げたような記憶があります。詳細は覚えていません。



いわゆる“中学道”現在の
稻荷神社付近（昭和10年）

■忘れられない景色

今は・・・？

中20 倉田 博信

今夏92歳になりますので、豊中中学の思い出は70数年前のことになります。2年生になった12月思い出す場面があります。大東亜戦争（第二次世界大戦）が始まり、3年生になってからは、勤労動員で授業はなくなり、大阪市大正区小林町の木製飛行機製造工場で、主翼の生産に従事しました。ですから中学生としての経験はわずかでしたので、断片的な

記憶を思い出して書きます。

正門を入ってすぐ左側にあった鳩舎、朝礼に遅刻した者はそこに並んで立たされました。正面玄関前に大きく聳えていた一対のヒマラヤ杉。プールの水の冷たかったこと、それは井戸水をポンプアップしていたからで、真夏でも飛び込んだら震えがありました。

一番印象に残っている風景は校舎の窓から西に甲山からの六甲連山、北西の山々。そして校歌にも出てくる千里の連丘を眺めると心が洗われました。その丘も万博会場となり、現在は万博記念公園になっておりますが往時の自然の面影は・・・？

■歴史のジューン

中23 玉井 令一

「先生は嘘つきだ。。この戦争は必ず勝つ」と言ってきたが日本は負けたではないか」小児の言葉は敗戦直後の社会にあってそれなりの説得力を持っていた。然し乍ら既存の権威を背負わされた世代、特に学校の先生方の敗戦に伴う苦悩について中学3年の私はほとんど気にとめることは無かった。

昭和20年秋のある日の授業で一人の先生が言われた。「未曾有の混乱の中にあつて今迄の社会規範を凡て否定しない限り日本の民主化と再建はあり得ないという風潮であるが、私には明治以来の学校教育の根幹を形作ってきた倫理道徳の凡てを否定する必要があるとはどうしても思えない。もちろん否定すべきものもあるだろうが、残すべきもの、それを発展させるべきものも必ず存在すると思う。それを排しどれを残すか、これから皆で考えていこう」この発言の前と後ろに「或いは私の考えは間違っているか

もしないが：」という留保を添えられたことは話の内容とともに私の脳裏に刻み込まれた。

今にして思う。多くの日本人がその生き方や自身のアイデンティティを求め、その座標軸の設定に迷いに迷っていた時代であって自らに誠実であろうとした先生の姿は崇高なものとする思われる。「私の考えは間違っているかも知れぬ」という留保も勇気ある行動といえよう。

混沌混乱の真只中であって生徒に対しこの様な指針を与えて下さった立派な先生がおられたことは豊中中学（高校）百年の歴史に於いても私たちの誇りとして記憶すべきものである。

ちなみに先生のお名前は平井宇三郎先生。すでに鬼籍に入っておられるが感謝の思いをこめてご冥福をお祈りする次第である。

■共学スタート時の思い出

高3 石井（仲） 幸子

私の家は、豊高から北側にはほど近いところがありました。小学生の頃は帰宅すると豊高（当時は豊中（とちゅう））の校庭に行き、お兄さんたちがグライダー飛行するのを見たり、鳩舎に行くと鳩を眺めたり、鉄棒にぶら下がったりして、日の暮れるまで遊んだ場所でもありました。それが後に、自分が入学する学校になるとは思ってもいませんでした。

昨年、本誌で紹介された「トヨコウ70年の誕生」を読んでいて、あの頃にあった色々な事が蘇ってきました。

私たちは昭和23年4月、新制高校1年生として男女共学で入学することになりました。入学式当日、喜びと不安がいっぱいの私は、広い校庭に集合したのも、式がなかなか始まりません。いろいろなハプニングを経て高校生活がス

タートしました。

3年間の高校生活では、男女の学力差、修学旅行の中止、女子の制服も三年生の頃に制定されたと思います。それでも、運動会、文化祭、遠足などがとても新鮮でした。

苦しかった当時の出来事は今や凡て懐かしい思い出になっています。

関東在住の方々の三季会は、名幹事様のお世話で、参加させていただいております。長きにわたる皆様のご友情に感謝です。



昭和26年卒業の時の記念メダル旧校舎がモチーフ

■教育制度大改革・食糧難・活字に飢えた時代 学ぶ

高5 山中 英男

豊中高校に昭和25年入学し、昭和28年卒業、5期生です。

私共は社会の激動時代に生まれ、軍国主義から終戦、民主主義、自由、平等、民主という社会制度の全く異なる逆転の時代に、尋常小学校に入学。昭和22年教育制度改革で、国民学校卒業、新中学入学一期生、新制高校を卒業した。

「産めよ増やせよ」鬼畜米英「異国の丘」で涙し。統制経済、食料難、闇市場、貧困と活字に餓え、その間、昭和20年6月7日大阪大空襲でB29にて爆撃された、豊中の新免、千里園、玉井町。昨日会話した友達家族が亡くなった防空

壕で腹に響く重い爆音、悲惨な光景終生忘れ得ず。記録では死者540名、焼失家屋1650戸。「無辜の民死ス」戦争から何も生まれず。幾多の激変、困窮の時代を経て、昭和20年天皇陛下の終戦勅語を聞き、もうこれからは逃げなくとも良いと嬉しかった。

この様な大変な時代に巡り合い、机を並べ共に学んだ学友に、後年再会し、秘めた才能を社会にて開花され、唯々敬服するばかり。思春期・青春共に過ごした同期の友。私には何物にも替え難い珠玉。卒業後45年親しい友集い、5期の同窓会の希望あり。名簿作成に苦勞したこと懐かしく、（以下鬼籍に入られた方あり、順不同）吉岡照和、太田昌宏、大原敏雄、高原喜久子、武川和代、田中沢子、澤田恵美子、中村一、諸兄に大変なご苦勞をお願いし、吉岡兄のご奉仕で名簿作成印刷。おかげで卒業後47年の平成12年日航ホテルで第一回同期会開催。皆様に担がれ、代表世話人に就き後20年間勤め、引き続きは友国泰治兄、前川巖兄にお願いした。同窓会では素晴らしい方々と再会。特に佐々木良夫氏とは気が合い、鎌倉の史跡を訪れたり、趣味の漢詩や油絵を語り合ったりした。今高校3年間多感な時代に生きるすべてを教えて頂いた諸先生に感謝。何事も心許し語り合える友に巡り合った幸せに感謝。

■豊高・豊陵会の思い出

高5 柏原 幾松

豊高ではアメリカンフットボール部に入り、中学からアメリカンフットボール部に入っていたことから、2年生でバックとして正選手になり、今はOB会の会員として毎年春の大阪府高校アメリカンフットボール大会には母

校の試合を大声を出して応援してOBの皆さんと観戦を楽しんでいます。

豊陵会では長年、常務委員を務め、豊高70年では同期の募金委員長として卒業期で2番目の高額募金を達成しました。

4年前に「株式投資成功への道」を出版し、豊陵会総会に寄贈しました。

豊高卒業生を中心に結成のNPO法人リタイアメント情報センター（顧問・元衆議院議員中野寛成氏、大阪支部長・阿賀敏雄氏、豊陵会副会長・神戸大学名誉教授・西澤信善先生も会員）の会員として、同書をテキストに毎月第三土曜日（午前11時から）ホテルアイボリーで「株式投資教室」を開催しています。

■「気風」と「校歌制定」

高10 稲垣（原） 千代子

昭和33年卒業、在学中は3年間1組、新聞部所属でした。ホームルームとコースの2本立て教育は私にとって違和感のない楽しいものでした。学年を通じて活発な女子学生が多く、お昼休みは決まって運動場へ駆け出していて、男子学生の勉強志向の気風に差し障るとのお声があったとか無かったとか。

運動会では仮装行列での上級生の上上げるような「トロイのヘレンの木馬」、私達の組の「豊高は出たけれど」(最後尾は父親をリヤカーに乗せた私達の乞食一家)、運動会後にファイアーストームをしてよいかの議論などが思い出されます。先生方は学生の自主性を重んじ、学習への好奇心を高めて下さる素晴らしい方々でした。大学に進み、同世代の方達と話すうち、豊中高校の当時のカリキュラムや気風は自由度と共にレベルの高いものであったと、知ること

になりました。

さてこの時期の重大ニュースといえば、何と
いっても現在の校歌が8年の紆余曲折を経て
やっと正式決定されたことでしょう。昭和23年
に豊中中学校から豊中高等学校になったのを機
に、新しい校歌を作る試みや豊中中学時代から
の凛々しい名曲を愛おしむ声が延々とした議論
を生み、結局昭和30年に旧校歌2番の「勤儉尚
武」をもと3番にあった「協同進取」に置き換
え、現在の2番までの校歌が正式に決定されま
した。この間の経緯は豊陵新聞92号（豊中高等
学校豊陵新聞編集局、昭和30年10月3日発行）
に詳記されており、歴代自治会（刀禰会長、神
保会長）の果たした役割も大きかったことが窺
えます。この号の第一面には校歌の歌詞と楽譜
が誇らかに掲載され、重成校長の校歌制定式挨拶
（要旨）が紹介されています。因みにこの歌
詞・楽譜記事には銀杏図柄の囲みカットがあり、
担当は原千代子、私の新聞部最高の晴れがまし
い思い出です。

■思いつく奇縁

高11 原 充弘

私は昭和34年に入学した。
校舎の入り口には二本の大きな名樹ヒマラヤ杉
があり入学・卒業を祝ってくれていた。

入学してからは一番の思い出は英語だった。
藤原弘一先生の講義はサマーセット・モームの
原著やロレンスの「チャタレー夫人の恋人」など
難しくもあり、格調高い内容。授業中革靴を軋
ませながら歩き回る上田健夫先生の文法の面白
い授業などが記憶に残る。

息子は大学時代、豊高同級生の永野三郎君に
教わり、就職してからは省庁の関係で井上喬之

君と親しくなったのは奇縁だ。豊中高校の益々
の発展を祈願して。

■新聞部の思いつく豊陵会報 100号記念に寄せた



高13 牧野 光雄

「長らへばまたこのころやしのばれむ 憂し
とみしよぞ今はこいしき」

60余年前の記憶である。豊高時代の憂しと思
える事はほとんど覚えていない。楽しかった事
は多々思い出せる。

私は新聞部に所属し今は廃刊になった「豊陵
新聞」の編集に携わっていた。担当は主に特集
やトピックスなどを書いた記憶がある。

新入生を迎える春の号で先生の紹介をする記
事で先生方に色々な質問をし取材をした。いつ
もむつかしい顔をされた高齢の先生も若い先生方
もフランクに応じてくださった。デンスケ、コ
ンタク、ブンベラ等あだ名も紹介し失礼ながら
楽しい紙面ができた。先生も人間、親しく接す
れば目線を下げて応じていただけると理解でき
た。

F先生が結婚される記事ではお相手を卒業生
と記したが全くの誤報であった。新婚旅行から
帰られる日を狙って新居へ数名で謝りに行った
が夜遅くまで騒ぎ大変な迷惑をおかけた。担
任のM先生にはピンクの寝室も見せていただい
た。かくの如く教室では教師と生徒、外では兄
のような人生の師、勉強以外に教えられたこと
は忘れがたい。

何十年か後同窓会である先生から「君たちの
時代ほど楽な生徒達はなかった。ほっといても
授業は進み進歩もほぼ最高だった」と言われた。

うれしかった。

人間らしい暖かいお付き合い有難うございま
した。今の豊高もかく願いたいですね。

■「豊高」は私にとって

高14 中野(三木) 圭子

豊高は夫と知り合った学校です。1年G組の
齋藤先生のクラスで、2・3年C組の藤井先生
のクラスで3年間、とにかく一緒にクラスでし
た。在学中は、お互い全く認識していませんで
した。27歳の夏に偶然（ほんとはいろいろあつ
たのですが）藤井先生宅で再会し、それからお
つきあいました。先生には縁結びの役を演じ
ていただきました。そして4月結婚しました。
私たちは先生のことを実質の仲人としてずっと
感謝してきました。残念ながら2017年に亡
くなられてしまいました。齋藤先生も同じ年
にお亡くなりになりました。

あと、もう一つ、私にとって忘れられないこ
とは、一緒に受験にむけて勉強していた仲間が
全員大阪女子大学をすべったことです。「なん
でやねん？」と先生には叱られました。彼
女たちは今どうしているかな？会いたいです。

■山形先生を偲んで

高17 橋本(西村) 道子

山形泰正先生が国語科の担当として豊高に在
職されたのは、昭和38年4月から昭和50年3月
まででした。近年お会いする機会があり、手紙
のやりとりをさせていただきました。その中か
ら17期有志による冊子を読んだの思い出などを綴

られた一通をお伝えしたいと思います。

「さて、今日は何から語り始めようか。新任の
教師と優秀な17期生。藤枝先生の病欠で、思い
がけず顔を合わせたクラス、コースの生徒達。
連日宿直で学校に残っている教師、クラブ活動
に力を入れる体育科の教師、他の先生は家庭教
師に多忙で、放課後はさっさと自宅へ。あの17
期生の名前が出て来ない謎が解けました。人間
的接触が希薄だったのだ。N君の言う「山形先



山形先生(中央)と私たち(平成29年5月27日)

生は生徒の質問に真剣に答えようとしてくれ
た。だから質問攻めに」と。17期生相手に本
当に高校教育、国語教育の勉強をしました。今
は感謝の念だけです。しっかりと土台が作ら
れました。教室で出会い、教室の外で語り合う。
前期生徒会役員は一番近い存在でした。宿直室
で一緒にラーメンを食べた思い出もあります。
安月給だったなあ。――中略――I・M君を中心
とした一番大切な生徒達です。I・A君の奥さ
んが「17期の皆さんは熱いですね」と言った
言葉が今も耳に残っています。第二集の方は、人
生の別れが目に止まりました。――中略――氏名
とページをめぐって思い出せる人と、名前だけ

で終わる人、色々です。60歳、70歳になると学生服がこうも厚みを増してくるものかと考えています。高校は灰色：というけれど、そうでもありません。」

時を経て改めて、恩師の思いを感じることに大切さを知りました。平成30年4月24日、85歳で永眠されました。

合掌

■写生旅行の思い出

高18 吉田(飯田) ちづる

私は昭和38年(1953年)に入学しました。時まさに団塊の世代の高校入学が始まったというところで、A組からK組までどのクラスも満杯でした。私は大阪市内の中学から通学できるようになった初期の生徒でしたので、正直、豊高の気風には戸惑うことも多かったのです。まず、多くの人が標準語で話しているので、大阪弁丸出しの私は気後れして初めの3ヶ月は全くしゃべりませんでした。

それにしても、私の豊高での1番の思い出は江口敬四郎先生が毎年計画してくださった写生旅行です。多分私は学年でただ一人3年共参加した生徒でした。1年目は兵庫県香住、2年目は三重県答志島、3年目は久美浜。どこも海辺で、夜寝ると枕元に波の音が聞こえました。浜辺で見た降るような星空、水たまりに群がっているプランクトンの光の輪。どれも初めての経験で、月並みな表現ですが胸が震えました。

朝起きて朝食をとると、すぐにスケッチに出かけます。あちこち描いていると昼食の時間になるので、宿に帰って昼食の後はまた描きにかけてます。学校の勉強でアップアップしていた私には一日中絵を描いて過ごせる5日間は夢のようにでした。夕食後には江口先生による品評会

もありました。いつも四、五十人の参加だったように思います。大部屋二つに男子生徒、女子生徒別々に雑魚寝していました。

私の旅行好きはこの写生旅行のおかげです。

私は世界中を回りたいと思って苦手だった英語を勉強しました。アメリカにも留学して、20カ国以上の国を旅行しました。家族と一緒にパリにも住みました。まだ今も日本中を旅行しています。

江口先生のご冥福をお祈りします。私の高校生活を豊かなものにしてくださった同窓生の皆様ありがとうございます。

■忘れられない思い出

高19 山崎 雄一

長瀬先生の突然カツラ事件は同期共通の楽しい思い出ですが、1年K組森川先生の時のボヤ事件は特に印象深いです。教室に煙突式石油ストーブがあり、弁当を温め集う場所でもありました。ある日ストーブの周りを囲むように集っていた時に誰かが何かの拍子に煙突を両手で挟んでいた生徒にぶつかりストーブが倒れたのです。当然炎が上がり黒板にまで達しました。慌てながら消火器で消し止めたものの黒板・床の一部は黒焦げになりました。結果私を含め10人程が先生に始末書を提出しました。始末書は会社で一度書く場面がありましたが、あの事も今となっては楽しい思い出です。

40年後、渋谷で1年の同級生に偶然出会った事で級友達との輪が拡大、更に六本木に同期生経営の旬菜料理店「久高」の開店が集いの場ができ更に交友が拡大、今では東京だけで同期生50人が集う同期会に発展、思い出話を絆に交流を楽しんでいます。

アンケートから

「豊高時代・青春の頃」質問

- (1) 修学旅行はどこでしたか
- (2) 下校途中どこに寄り道をしましたか
- (3) 名物先生について
- (4) 体育祭の思い出
- (5) 豊陵会といえどどんなことを連想しますか
- (6) あなたの同期会に何を思い浮かべますか



森本敏先生が講演してくださった事、当時の役員の方が新しい制服を着用して見せてくださった事、良い思い出です。

●高19 山崎 雄一
(5) クラス内の風景(情景)ですね。豊陵会のおかげで同期会を重ねてきました。人生経験を積むにつれ、魅力的な方が沢山おられ、交流ができる事に感謝しています。

●高26 渡部(岩本) 真弓

(1) 修学旅行は蔵王方面へ参りました。交通手段は、当時はもう東海道新幹線はございましたが、対面座席の典型的な長距離列車で夜間はその対面座席の間にベニヤ板をひいて休んだように記憶しています。旅行自体は色々楽しかったと思うのですが、その簡易寝台が今になっても鮮烈に思い出されます。

(2) 寄り道してどこかで飲食するという事は何か「大冒険」という時代でした。ただ、当時週刊マーガレットに絶大な人気を誇った「ベルサイユのばら」が連載されており、発売日には帰り道に立ち読みした記憶が…。本屋さんごめんなさい。

(5) この歳になっても(この歳だからこそでしょう)か)母校のことが気になります。その後関西地区に住んだことがない為、母校の情報を得る唯一の手段が豊陵会報です。また、中京地区に住んでおります頃、地域の同窓会でOBの

●高28 八島一郎

(1) 蓼科への修学旅行。車山から八島湿原を歩きました。私と同じ名前がうれしくて、その後家族旅行で何度か訪れ、そこには娘達に高校の修学旅行の思い出話をしているオヤジがいました。

(3) やっぱ担任の書道の秀島先生。個展に何う度に励まされます。音楽の小島先生に教えていただいた「第九」実は10年前青森勤務のとき、青森の市民合唱団に会社のスタッフと参加して歌ったことがあります。

(5) これからも「豊陵会」が「自分の振り返り」の機会を与えてくださると思います。

●高29 豊田 昌朋

(2) 学校の裏の公園。みんなで悪さして近所の人に通報されて、散って逃げた思い出があります。

(3) 体育の先生で男子ハンドボールの顧問の丸岡先生(マルカン)。厳しくて楽しくてやさしい先生で、大変お世話になり、感謝していま

す。

(6) 昨年11月3日の盛会で楽しかった「カンシキ〜同窓会」。

●高36 森岡 靖章

(1) 大宮でしたか、始発で東北新幹線が開通。大阪府のモデルケースとして東海道新幹線を乗り継いで仙台まで行く、新幹線修学旅行でした。

(4) 各学年、混合編成のチーム合戦。3学年協働で体育祭に臨むのが一体感を高めました。

(6) 25年ぶりのご招待は様々なメンテナンとなり、その後半年ごとの自主的な同窓会への継続となりました。感謝しています。毎回みんな立場に関係なく同窓会を楽しんでいます。

●高38 森 宏子

(2) 友人と豊中駅へ向かうバス通りに面したお店(コロニーという名前だった?)に入って「ミンチ焼き」をよく食べました。「ミンチ焼き」は少し大きめのたい焼きのような物の中にミンチが入っていて美味しかったです。ある日お店の中でふと足元を見ると二人とも上靴。当時は今のようなスリッパ草履ではなかった)のまま下校していて、あわてて豊高に戻ったのを覚えていました。

(4) 3年D組は「フットルース」の曲に合わせて男女ペアになってダンスをしました。衣裳を作ったり、近くの公園で練習をしたり。打ち上げは千里中央の広場で田になってハンカチ落としをしたような記憶が...?

(6) 娘が69期生、息子が71期生。いつの日か一緒に豊陵会総会に出席できるといいな。「ホームカミング25」は懐かしく楽しく参加させて頂き、本当にありがとうございました!!

●高41 桃原 有紀

(1) 東北でした。りんご狩りをしたのを覚えていました。

(4) 応援団で毎日踊りの練習をしたり、衣裳を作ったり、青春だなあと思いました。

(5) 「豊陵会」といえば浅井先生でしょう。浅井先生の豊高愛に支えられていると思います。

●高44 池本 裕行

(1) 秋田県の農家に班ごとで分散して宿泊して、稲作の大切さを学ぶという旅行でした。農家のみなさまの温かいおもてなしを受け、得難い体験ができました。現在の基準では絶対に許されないことであろうこともまだ当時は大らかかさもあって許され、強く思い出に残っています。どんなことかというのは文章にするのは差し控えます。

(4) 縦割りのチームで応援合戦をしました。かなり夜遅くまで公園などで練習を続け、本番でもその成果もあって、ピットリと息の合った演技ができました。応援合戦演技の途中からは、いわゆるスタンディングオベーション状態の中で、踊ったのが良い思い出です。

(6) 最近に住んでいる土地がバラバラなこともあり、あまり会えていませんが、以前みんな大阪にいた頃は、元日に必ず会って飲み会をしていました。退職して、暇になったらまた会いたいですね。

●高46 渋谷(田中) 香織

(2) 豊中駅へ向かう坂道の途中に紅茶の美味しいおしゃれな喫茶店があり、そこに行くと友達としゃべるのが、ぜいたくで楽しい寄り道でした。

(3) 化学の田中先生。1年間しか教わりませ

んでしたが、今でも強烈に覚えています。理数が大嫌いな私でしたが、化学の授業は楽しみになりました。

(5) 豊陵会は豊高の長く伝統ある歴史。

●高49 廣岡厚

(2) 豊中駅前のカラオケボックス「モノトーン」によく立ち寄りしました。お目当ての女の子が来てくれた時は、とても気合いが入った思い出があります。

(4) チーム別に別れてダンス対決をしたのが、とても思い出に残っています。お目当ての女の子に少しでもカッコいいところを見せたい一心で部活終わりに遅くまで練習して、本番は完全燃焼した記憶があります。

(6) 疎遠になった友達も多いですが、今でも交流のある同期はいつまでも長い友達で、戦友だと思っています。お目当ての女の子に何年ぶりかで再会すると記憶が二十数年前へ遡り、あのときの気持ちが蘇ります。

●高48 小山 武宏

(2) 部活の帰りにバス停横の古川商店で駄菓子を食べて帰ってました。キングドーナツうまい。

(4) 2年生の時のダンスと、3年生の時に看板作りしたのを覚えてます。

(5) 豊陵会報です。最近の豊高をかいま見えるようで楽しく見えます。いつもありがとうございませぬ!!

●高48 小山(北岡)亜紀

(1) 福島と、東京ディズニーランドへ。福島では喜多方ラーメンを必死で探した記憶が。後は夜の宴会的な出し物があったりして、歌や太

鼓がすごく印象的です。

(3) 日本史の大谷先生。淡々とした口調で板書しながら、テストに出るような所ではいつも「山場」「危険が危ない」と言って教えてくれました。

(5) 豊陵会といえば豊陵会報です...。いつも、楽しく見えています。同窓生をつなぐ活動をしてくださって、感謝しております!

寄せ書きから (高50)

(2) ▼豊中駅前のミスド。

▼校門前のたこ焼き屋「おかん」で4個100円のたこ焼きをよく食べた。私たちの学年で「おかん」という店名?呼び名が付いたような...。わりと私たちの学年で占領していた気がする。

▼プリクラとカラオケが流行っていて豊中駅前がよく遊んだ。

(4) ▼応援ダンス。振り付けも衣裳も自分達で考えて、各クラスの個性も出ていて、やりきった充実感ありました。今思い出すと、まさに青春のページだなと思います。

▼2年によるダンス大会とチームカラーの看板作りは名物で毎年競っていた。特に2年の時はダンスメンバーにもなり、毎日放課後の練習やら衣装作りやら楽しかった。優勝したので一番印象的。3年では最後ということもあり声が枯れるまで応援した。

(5) 会報を連想します。知っている同級生や、恩師の名前がないかと届く度目目を凝らして読んでいます。

(6) 何度同じ思い出話をしても許される、あの頃に戻れる云。

同期会クラブだより



高30 同期会

平成30年11月24日 ホテルアイボリー

同窓会を5年ぶりに行いました。阪上先生、藤上先生、桑田（旧姓寺山）先生の恩師の他、現在の平野校長にもご出席いただきました。還暦と健康長寿を、服部天神宮の加藤宮司（高29）にご祈禱していただき、4時間の長丁場の同窓会に突入したのは、総勢112名（5年前は116名）のアラカンの面々。クラスやクラブ、出身中学別の写真撮影、クイズやじゃんけん大会等々を行い、最後は校歌を斉唱、全体写真撮影で1次会はお開き。その後の2時間の2次会には61名が参加し、それでも話し足りない面々は3次会へと流れました。次回は5年後を予定しています。恩師の先生方はもちろん、我々も1人も減ることなく健康で次の同窓会で会いましょう。（名和道紀）



高29 カンレキ〜同窓会

平成30年11月3日 大阪新阪急ホテル

還暦を迎える年に大
同窓会を開催しようと
かねてから計画をして
いた日がついに到来。
恩師の泉武夫先生と
梅本修平先生をお迎
えして、関西はもと
より、全国各地から
200余名の同窓生
が集まった。幹事の
二人が当時の制服（
詰襟とジャンパー
スカート）で登場。
29期同期の服部天
神宮の加藤芳哉宮司
による厳粛な還暦
厄払いの後、懐かし
のビデオ上映など
で楽しみながら、
旧交を温め大いに
盛り上がった。（高29
 蛭名美佳）



高24 同期会開催

平成30年7月1日 大阪新阪急ホテル

高校24期は「卒業25周年に総会へ招待」企画の第1回目を選んでもらったラッキーな学年です。その時から始めた同期会は、5回目となる今回も116人が出席する大盛會でした。各組の世話係さん、ありがとうございます。次は卒業50周年の2022年に開催します。（深井）



豊高バスケットボール部OB・OG会/籠友会

籠友会は毎年3月に総会を開催しています。現役選手との親睦試合・総会・懇親会と予定しております。年々平均年齢が高齢化してきていますので、体力に自信のある方のご参加お待ちしております。また、Facebook籠友会グループに入会希望の方、会報が届かない方はご連絡下さい。→高48古澤頼秋 TEL 090-5159-6430・高48門脇徹也 strawhat.t.sunny.5@gmail.com（高48 古澤頼秋、写真=2019年3月総会）



高40 K組同窓会しました！

平成30年10月13日に4年ぶりの同窓会を梅田にて開催し、担任の塩飽先生をはじめ18名の方が出席して下さいました。中には今回初めて参加して下さい方もいらっしゃり、高校卒業以来30年ぶりの再会に会場も沸きました。今年、私たちは50歳を迎えますが、今でも先生を囲み、皆さんで楽しい時間が過ごせる幸せに心から感謝しています。ではまた次回に！「いつかは全員集合を夢見て」（和田（梶）孝子）



祝卒33周年 高37同期会東京大会 本年は11月関西で

平成30年10月7日 東海大学校友会館

■99号お詫びと訂正

99号において、9面岩本恵一さま中学回：（誤）中22→（正）中21、23面高26同期会だより冒頭：（誤）3年ぶり→（正）13年ぶりの誤記載があり、たいへんご迷惑をおかけしております。誠に申し訳ありません。訂正をお願いし、お詫び申し上げます。（高37南里吉彦）

同期会クラブだより



高12 喜寿記念同期会

平成30年9月8日 大阪新阪急ホテル

本年3月喜寿記念同期会を開催しようと実行委員会を立ち上げましたが、ハタと困ったのは、今までの同期会を全て設営してくれていた女性幹事が重い病により、今回は参加できないことでした。その折豊陵会で協力して戴けると聞き、早速お願いしたところ、快く引き受けて戴きました。次に100名前後の参加規模で会場を予約しましたが、果たしてそれほど集めることができるのかと不安でした。従って案内状にオフィシャルの同期会は、これが最後になると思われると記載すると共に、各実行委員が勧誘に努力した結果、締切日には、千葉、埼玉、東京、香川、福岡等々遠方からの参加申込者が25名も有り、全体で100名を超える結果となりました。(結果的には体調不良等で当日97名の出席)

開催日の近づいた9月4日非常に強い台風21号が神戸に上陸、鉄道や道路に被害が及び6日には北海道で震度7の地震が発生、参加者の足を奪われまいかと心配しましたが、当日は時折の小雨程度で、皆さん元気な姿で集まってこられました。会場ではお元気な様子の藤上幸作先生からご挨拶を賜りました。

この日の一番のイベントは、実行委員が是非とお願いした昨今テレビでもお馴染みのご同輩森本敏氏(元防衛大臣、現拓殖大学総長・防衛大臣政策参与)によるミニ講演「アジアと内外情勢」をテーマに開催。さすが短時間ながら分かりやすい内容に纏められ、皆さん納得の様子。その後、同期生の近況報告と豊陵会のご協力で今夏実行委員数名で、改築された現在の校舎を撮影したものをプロジェクターで紹介いたしました。我々の在任当時との様変わりには驚いておりましたが、校門横のヒマラヤ杉がつい先日の台風21号で倒木したことを知らせると非常に残念がっておりました。

最後に2021年に迎える母校創立100周年に向けて豊陵会へのご支援を要請しておきました。3時間にわたる宴会料理とおしゃべりに満腹され、大盛況の裡に終えることができました。最後に校歌を斉唱して閉宴といたしました。また同ホテルで開催しました二次会にも出席者の半数以上が参加し、更に2時間を共に過ごし、皆さん名残惜しみながら帰路に着かれました。(報告 実行委員 岡田護)



高11(昭和34年卒) 同窓会

平成30年7月8日(日) ホテルアイボリー

毎年開催しています同窓会も37回を数え、今回はC組・D組幹事担当で開催致しました。関東からの出席者3名を含め32名が出席し、一年ぶりの再会に、また初めて出席の方も当時の懐かしい顔に会い、しばし高校時代にタイムスリップ。最後は出席者全員で校歌を斉唱、来年の再会を約し散会致しました。なお、来年の38回同窓会はE組・F組・G組幹事担当で2019年7月27日(土)に決定されました。詳細は決まり次第に各位に連絡されると思います。どうぞ残り少ない?同窓会にぜひご出席ください。

(幹事担当C組:八尋・真鍋・望月、

D組:宮野・賀元(旧姓 西沢)・山下(旧姓 村上)



高23 E組同窓会

平成30年9月16日 ホテルアイボリー

連続4度目の同窓会を開催しました。関東、名古屋、徳島、大分からも参加(22名)があり、連続とは思えないほど盛り上がりました。前回台風の為やむなく中止になった豊陵資料室の見学も、今回は天候に恵まれ、無事訪れる事が出来ました。

二年後に100周年を迎える中の、一つの時代を過ぎた学び舎の、長い歴史にふれる事が出来たひとときになりました。

また当日は日曜日にもかかわらず、平野校長先生も駆けつけてくださり、ご挨拶を戴きました。本当に有り難うございました。(桑畑健二)



高16 同期会(第12回銀杏会)

平成30年6月16日(土) ホテルグランヴィア大阪

今回も藤上先生、丸岡先生をお迎えて開催しました。この度豊陵会会長に就任された高坂君から、豊中高校が100周年を迎えるにあたり、16期の皆様のご支援、ご協力を是非お願いいたしますのご挨拶がありました。初めて出席された方もおられ、近況報告など予定の時間がオーバーするほど盛り上がりました。元市立豊中病院院長の島野君から、「楽しく生きる健康習慣」と題して講話をしていただき、充実した同期会となりました。次回の第13回銀杏会は、来年の東京オリンピックの年に開催を予定しています。多くの方のご出席をお待ちしています。(幹事一同)



高13 東京定例同期会 参加25名

平成30年11月16日11時30分より 内幸町シーボニア

開会の乾杯に続き、皆が酔っぱらう前に、豊中より参加の高岡さんが2021年に迎える母校創立100周年記念事業概要を説明。寄付など積極的に参加するよう呼びかけ、全員の拍手の後、飲食、歓談を楽しんだ。参加各位の近況報告にも十分な時間を用意したがあっという間に3時間が経過、多少物足りなさを感じつつ今年の再会を約し、散会とした。(幹事 前田周一郎)

同期会クラブだより

健康の秘訣？ 祝15周年 第174回「豊7サロン」は同期会中最多回数開催

平成31年2月14日(木) 14:30 望月ビル3F会議室

高7中井・望月と繋がる会長期、総会のホテルアイポリー開催や同窓会ゴルフコンペの試行など集まる機会を数々整え、特に同期の集いに注力されてきた望月靖允氏の会長退任後、「豊7サロン」が産声をあげた。



豊7サロンは、平成16年2月12日に初会合、現在、石橋美紀氏が幹事役を努め、望月氏が会長を務める自身の会社の一部を会場とし、同社が案内や出欠の確認も担い、応答をもって高7同期生の安否や健康状態の確認をしつつ運営されている。同期会としては、82歳の約30人が毎月集う錚々たるものと豊陵会随一となっている。

会は、ライフワークや趣味・研究テーマなどの発表、話題整理のための座談、映像による思い出や新年会の写真などの紹介、時には屋外の社会見学もあり、集会后は、階下、楽八の懇親会へと盛りだくさんで、食欲も旺盛らしい。

今講演は西村三郎氏による「人生100歳時代だって…」。アンケートを元に、生活や健康などの心配事から考察を促し、母校が100周年を迎える2021年に当の同期会が200回を迎えると報告。「200回に参加したいですか」という設問に、「位牌が並ぶんだ、それでもいい…」「生きている限り、豊7サロンに続けて来たい」など回答は明るく設問の筋書きにも配慮を感じた。「受け応えに不安を感じる年齢。昔なら奇跡的な年齢と自覚している。居どころ不明より、自身が不明になる現代の不安を待つ身ではあるが、今日のこの日、集まってくれた仲間がいることの現実が大切。総会でも二テーブル出席の高7は、総会で新たに見かけた同期には、この会への参加を呼びかけている。」と望月氏。

会は階下のワリカンの食事へと続き、さらに豊7サロンは回を重ねる。

(取材：高37 南里吉彦)

高3 「3F会」の共学70年

平成30年5月14日 岡町・うを浅

記念すべきこの会を恒例どおり、「うを浅」で開催しました。さすがに80歳半ばの年齢となり、この記念日をもって永年続いた「3F会」も公式には終了、来年からは豊中、岡町あたりを拠点に少人数でも顔合わせをしようと、約束しました。なお、3F会のメンバーで放送作家の大倉徹也君が、2月4日に亡くなったという記事が新聞各紙等で報じられました。TBS「8時だヨ! 全員集合」、NHK「夢であいましょう」「ビッグショー」など、当時テレビの前に大勢の視聴者をひきつけたこれら番組の企画・構成を担当していました。(斎藤保夫)



豊陵法曹会・総会レポートとお願い

豊高出身の法曹による豊陵法曹会総会が、平成31年2月4日、堂島川沿いにあるレストランで開かれ、連絡可能な55会員のうち当会代表でもある高坂敬三豊陵会長を含む28名参加のもと、3時間極めて有意義で楽しいひとときを過ごしました。次年度以降も、毎年継続して開催をし、創立100周年を迎える母校豊高にエールを送り続けます。今回ご連絡できなかった全国の判・検・弁・修習生の方は、是非とも豊陵会事務局にご連絡先をお知らせ下さい。(高20 守口建治)



高10 同期会 「70歳代の間に皆で旅行を」で、 修学旅行の再開催?

平成30年5月15～16日 岡山県倉敷美観地区と鷺羽山

いつもホテルでの宴会ばかりだし、80歳を越えると皆で旅行も困難になるのでということで、10期320名あまりに呼び掛けて、ツアーを募集した。参加予定の幹事の一人が急遽亡くなったり、また別の幹事が急病で倒れて緊急手術とかもあったが30名の予定が28名でパス旅行を楽しんだ。何度も同期会を開催はしているが、泊まって夜中まで話したなどはない経験と、とても親しくなれてよかったと好評裡に無事帰阪出来てよかった。(永井勇吉)



江崎先生の高9 Dクラス会

地震・台風と災害だらけで気が滅入っている時、クラス会の案内。担任は故江崎雪先生でした。今回は8回目、奇しくも「傘寿の会」となりました。D組は在学中から三々五々、先生宅へ遊びに行ったり、卒業後も先生宅でのクラス会をさせていただいたり、琵琶湖に泳ぎに行ったりしました。当日、関東からも2名の参加で計15名。中でも島田元哉さんはお父様が豊中(トヨチュウ)2回生。ご本人と息子さん・孫さんも豊高卒業とوراやましい限り。初耳でした。(中村好子)



関東・高八会

平成30年10月25日 新宿住友クラブ

今回は20名(うち女性2名)の参加がありました。久しぶりの仲間の集いだけに、いつものように賑やかな会食・歓談の会でした。大阪の豊陵会幹事からメールで送られてきた「大阪報告」で母校はじめ、高8期同期のニュースを紹介したあと、参加者の近況報告、辻本驍君の卓話「2018ブランドシニアの心得」があって、一同、耳を傾けました。ことし2019年度は、10月25日(金)の開催と決め、散会しました。(幹事・中野裕)

豊稜山歩

山歩の行事予定は豊稜会のホームページをご覧ください。
南里吉彦（高37）



平成30年5月6日ボンボン山にて

高46 ホームカミング25にあつまれえ！

- 昭和に生まれ、平成に豊高生活を過ごした私達46期生、平成という一つの時代が終わる節目の年が、卒業25年目にあたります。卒業後、どのような25年を過ごされましたか？わたしは、不惑の歳をとうに過ぎたのに迷いの多い人生です…。同期のみなさま、前を向いて、国内外様々な分野で活躍されておられることと存じますが、たまには過去を振り返って、良い思い出/苦い思い出を共有しませんか？ぜひ、5月26日豊稜会総会及び同窓会に出席していただき旧交を温めましょう！（評議員 松本耕一）
- クラブ活動の帰り道、正門向いの酒屋さんでの100円の駄菓子、金欠ハンド部員としては最高の贅沢でした。お店に立ち寄ることを「マエミセ行く」豊中駅までバスに乗る事を「パスる」。もう25年も前なのに、数年前「マエミセ」に行ったら、おじさんが全く変わってなく見えて、20年ぶり？の100円贅沢を息子と楽しみました。（森 拓哉）
- マネージャー繋がりで仲良くなった友人達と年4回（新年会、誕生会（全員が4月5月生まれ）、納涼祭、クリスマス会）と定期的に会い続けています。それぞれが遠方の大学、結婚、出産、転職などがありながらも各々可能な限り集まりに参加し続けてきました。最近では老後の楽しみに「おばあちゃんYou Tuber」を目指そうか～など、老後の楽しみについて話してみたり…。息子は私達がいつも楽しそうに過ごしているのを見ているからか将来は豊高に行きたいそうです。（長門香織）

同期会開催に全面的に協力します！（事務局へどうぞ）

- ・本紙30面の各期評議員を通じて、同期の方々の住所録データを提供いたします
- ・案内の発送もいたします（実費です）

■同期会しましょう（2019年度の記念開催予想）

- ▼卒業5周年＝高66 ▼卒業10周年＝高61 ▼卒業15周年＝高56 ▼卒業20周年＝高51 ▼卒業25周年「ホームカミング25」＝高46 ▼卒業30周年＝高41 ▼卒業35周年＝高36 ▼卒業40周年＝高31 ▼還暦＝高29・高30 ▼卒業45周年＝高26 ▼卒業50周年「ホームカミングアゲイン」＝高21 ▼古稀＝高20・高21 ▼卒業55周年＝高16 ▼喜寿＝高13・高14 ▼卒業60周年＝高11 ▼傘寿＝高10・高11 ▼卒業65周年＝高6 ▼米寿＝中24・中25・高3 ▼卒業70周年＝中23 ▼卒寿＝中22・中23・高1

◆表紙のこぼ「豊高三景と豊中駅」①豊高生ならば誰も眼にする正門からの風景、②南門付近からみた校庭と体育館の遠景、③塀越しに見る銀杏の裸樹と校舎の3点組です。題して「豊高三景」。そして、電車通学の思い出のある人のために、④阪急電車と⑤豊中駅の風景を付け加えました。美術部員だった私は、現在、近・現代美術系の学芸員（研究員）としての仕事を続けています。絵筆を手にするのは約45年ぶりです。高校時代を懐かしんでいただければ幸いです。
高25中塚宏行（元美術部）

⑤豊中駅	①正門からの豊高風景
④阪急電車	②校庭と体育館遠景
③塀越しの銀杏裸樹と校舎	

編集後記

在校生を取材し、当時見ていた同期仲間姿を重ねる。今回、豊稜会報のバックナンバーに目を通していても同じ感覚を覚えた。確実に私たちに流れる芳香をこれからもお届けしたい。歲月としては創刊（昭和28年＝1953年）から66年目。100年全ての歳月に及ばないことが惜しい。
100号編集部：高16西澤信善（担当副会長）・高48古澤頼秋・高37南里吉彦・高29姥名美佳・高9大久保孝・高8神保雅明・高3妹尾景行

同期会（仲間の集い）に集まれ！（日付順）

■高17 新元号記念同期会

日 時：2019年5月14日（火）～16日（木）
行き先：金沢市内（兼六園、東茶屋街）→輪島（能登半島の観光地）
宿 泊：14日休暇村能登千里浜（羽咋町）・15日ホテルこうしゅうえん（輪島市）
幹 事：廣瀬 純（I組）携帯：090-3723-0961
携帯アドレス：jun1946@ezweb.ne.jp

「お泊り同窓会」＝ホテルでの同窓会は過去6回開催しましたが、還暦以降は「お泊り同窓会」で ①彦根市 ②松山市・内子町 ③白川郷・白山市 ④浜松市・奥三河 ⑤諏訪湖・安曇野同窓会と開催しました。今回は能登半島一周旅行です。大阪からは特急サンダーバードで、東京からは新幹線かがやきで金沢駅に集合し、バスで兼六園、東茶屋街を観光して千里浜に宿泊、翌日はフーリィ、巖門、総持寺を見て輪島に宿泊、最終日は朝市、白米千枚田、軍艦島を見て金沢駅に戻り解散です。多くの方々の参加をお願いします。
写真は前回の松本城です。

■高21 卒業50周年記念同期会

日 時：2019年6月6日（木） 12時30分～（受付開始：12時）
場 所：ザ・ガーデンオリエンタル大阪（JR大阪城北詰駅徒歩1分）

■高41 1-10クラス会「西田先生退職記念パーティ」

日 時：2019年6月16日（日）11時30分から15時
会 場：みのお山荘
西田先生の定年退職を、西田先生の初年度教え子の私たち皆でお祝いしましょう。

問い合わせ先：toyonakazumi@gmail.com 1-10クラス会 企画会

■紀ちゃんと一緒にの会・創立50周年記念演奏会

日 時：2019年6月29日（土）13：00開場 13：30開演
会 場：宝塚市立文化施設ベガホール（阪急清荒神駅下車スグ）
入場料：2,000円

在校中に小島紀子先生の指導を受けた生徒（出演者）が企画運営する手作りの音楽会です。5年ごとに開催して参りました。懐かしい方々とお会いできることを小島先生と子ども楽しみにしております。

お問合せ：高24古澤一雄 furusawafamilyplus@yahoo.co.jp
高44児玉健太郎 k_koda31@yahoo.co.jp

■高11 同窓会（昭和34年卒）

日 時：2019年7月27日（土）詳細は改めて連絡します。

■高13 喜寿を祝う会

日 時：2019年9月27日（金）12時～14時
場 所：レストラン「フォーダブリュー」グランフロント大阪
ナレッジキャピタル2階

13期同期有志の『豊十三会』（とよとみかい）による同期お祝いの会です。多数のご参加をお待ちしております。

■高22 第3回同期会

日 時：2019年11月10日（日） 12時～
場 所：ホテルアイボリー（阪急豊中駅前）

■高37 同期会 今年は関西

2019年11月17日（日）午後から 詳細は今夏に案内します。

■豊稜クラブお別れ総会のご案内

豊稜新聞編集局OB、OG会として70年の歴史を重ねた豊稜クラブは高齢化と後継者難により残念ながら解散することになりました。つきましては最後のお別れ総会を以下のとおり開催いたしますので会員各位のご参加をお待ちしております。

日 時：2019年11月30日（土） 11：30より（受付11時より）

場 所：ホテル アイボリー 1F

会 費：5千円

尚、出欠のご連絡、問い合わせは下記の世界役まで電話にてお願いします。世話人

高3妹尾景行090-3486-9082・高8神保雅明090-2015-7593・高9大久保 孝090-3675-3780・高12川島正雄090-2119-7920・高12山下五十六090-9094-7315・高13牧野光雄0797-31-1378・高16山研昌典072-672-1647



緑あふれる 市中の山居

HOTEL IVORY

ホテルアイボリー

〒560-0021 豊中市本町3-1-16
TEL:06-6849-1111 FAX:06-6849-7727
URL: http://www.hotel-ivory.co.jp

●役員一覽 (平成31年2月22日現在)

☆印は、平成30年4月以降の新任

<p>会長 高坂 敬三(高16期)</p> <p>副会長 須賀 寅充(高16期) 西澤 信善(高16期)</p> <p>財務幹事 大川慎太郎(高16期) 廣瀬 純(高17期) ☆</p> <p>会計監事 湊 稔(高16期) 平田 明男(高21期) ☆</p> <p>総務部会長 徳田 久男(高22期)</p> <p>会報部会長 南里 吉彦(高37期)</p> <p>会報副部会長 神保 雅明(高8期)</p> <p>資料室部会長 高田 裕文(高20期)</p> <p>資料室副部会長 川上 寛(高13期)</p> <p>IT推進部会長 松尾 昌昭(高16期)</p> <p>IT推進副部会長 丸山 幸夫(高15期)</p> <p>事務局長 伊藤 晴康(高21期)</p> <p>事務局 高岡 浩子(高13期) 福本 正美(高21期) ☆ 菅 祐子(高32期)</p> <p>幹事 妹尾 景行(高3期) 友国 泰治(高5期) 上河英二郎(高6期) 多河 正和(高7期) 大久保 孝(高9期) 堀田 芳男(高9期) 長谷川能民(高10期) 阿賀 敏雄(高12期) 堀内 肇(高14期) 越智 克司(高15期) 木村 榮次(高15期) 村瀬 一郎(高15期) 梶山 四郎(高16期) 島野 高志(高16期) ☆ 中田 八朗(高16期) 正岡 哲(高16期) 松村 宗順(高17期) 石川 国義(高18期) 佐野 紀夫(高18期) 転法輪真理(高18期) 岡嶋 豊(高19期) 野原 嗣久(高19期) 渡辺 寿一(高19期) 矢澤 マリ(高20期) 牧野 隆(高21期) 三井 正則(高21期) 中島 守(高22期) 河田 一裕(高23期) 熊澤 一郎(高23期) 永井 宏明(高23期)</p>	<p>中野 隆子(高26期) 加藤 芳哉(高29期) 神戸 裕子(高29期) 永井 裕(高30期) 名和 道紀(高30期) ☆ 橋田 浩(高32期) 亀井 圭子(高37期) 白木 智巳(高41期) 北之坊晋次(高45期) ☆</p> <p>評議員 飯島 宏(中23回) 西島 靖之(高1期) 岡田 久男(高2期) 中西 寛治(高2期) 政木 武(高2期) 小野 巖(高4期) 前川 寛(高5期) 八幡 弘道(高6期) 山埜ゆみ子(高6期) 岸谷由紀子(高6期) 石橋 美紀(高7期) 平野 次雄(高7期) 浅田 重子(高7期) 成田 研一(高8期) 牧 雄彦(高8期) 東 敦子(高8期) 石田美代子(高8期) 水谷 忠昭(高9期) 上田三千乃(高10期) 久保 文子(高10期) 猪谷 正臣(高11期) 平井 昭(高11期) 植田 元則(高12期) 菅谷 梓(高13期) 岩武 萬子(高13期) 小出 君子(高13期) 鶴川 増文(高14期) 中野 英機(高14期) 依田 昌彦(高14期) 森川 史子(高14期) 足達 統彦(高15期) 高須 元洋(高15期) 中村 信(高15期) 仲田 祐司(高15期) 渡邊 元(高15期) 宗田 京子(高15期) ☆ 中出 幸子(高15期) 森本 倫子(高16期) 三甲野敏子(高16期) 森本 徳子(高16期) 千田 智之(高17期) 廣野 敏生(高17期) 藤田 進(高17期) 宮崎 保之(高17期) 石尾 賢一(高18期) 小林 正明(高18期) 古川美重子(高18期) 矢野 雅晴(高19期) ☆ 徳永金三郎(高19期) 奥田 逸朗(高20期) 田村 雅史(高20期) 中野 隆史(高20期)</p>	<p>守口 建治(高20期) 加堂 裕規(高21期) 田村 守(高21期) 福島 裕(高21期) 豊田 宣子(高21期) 吉田 優子(高21期) 三木 茂生(高22期) 林 雅子(高22期) 菅原 順子(高22期) 上野千佳子(高22期) 桑畑 健二(高23期) 中木 常雄(高23期) 深井 玲子(高24期) 増田 吉則(高25期) 折原 玲子(高25期) 片山 泰子(高25期) 横井 葉子(高26期) 雨宮 伸(高27期) 石田 省三(高27期) 梅原 拓也(高27期) 勝又 美紀(高27期) 神川 定久(高27期) 中村佐知大(高27期) 長岡佐江子(高27期) 明里 一孝(高28期) 松井 豊(高28期) 中嶋 尚志(高29期) 矢野 正仁(高29期) 石垣 美紀(高29期) 前田 妙子(高29期) 久井 主税(高31期) 山下 典子(高31期) 松本 良枝(高31期) 升井 知子(高31期) 門田 浩一(高32期) 北原 千春(高32期) 國友 奈美(高32期) 有賀由利子(高32期) 坂上 憲史(高33期) 利川 公代(高33期) 沖原みゆき(高34期) 門田 佳子(高34期) 中原 洋子(高34期) 河野 浩明(高35期) 田中 元彦(高35期) 吉本 正樹(高35期) 岸本 一蔵(高36期) 重定 宏明(高36期) 田中 一史(高36期) 小島 史子(高36期) 中村 康子(高36期) 福中 寛子(高36期) 古川智香子(高36期) 津田 昌一(高37期) 名倉 功(高37期) 南 千恵(高37期) 木南 鼓(高38期) 藤田 竜治(高38期) 大西 花子(高38期) 佐藤 琴波(高38期) 権藤由記子(高38期) 高畑 秀道(高38期)</p>	<p>別所 邦彦(高39期) 山田 竜也(高39期) 重村 桜子(高39期) 米田美代子(高39期) 山見 智子(高39期) 後藤 淳(高40期) 齊藤 雅彦(高40期) 徐 廷禹(高40期) 岡本 直美(高40期) 櫻井さとこ(高40期) 榎谷 礼子(高40期) 池田 大輔(高41期) 濱田 俊治(高41期) 堀岡 良則(高41期) 泉 美奈(高41期) 平野 直子(高41期) 中嶋 ちさ(高41期) 穴道奈穂子(高41期) 久代希予子(高41期) 横路 睦美(高41期) 中西 育代(高41期) 石井 君香(高41期) 酒匂 建文(高42期) 吉岡 君枝(高42期) ☆ 小林 知博(高42期) 佐々木有里(高42期) 村上 陽子(高42期) 山中美由紀(高42期) 尾上 高志(高43期) 藤田 貴支(高43期) 木下 真吾(高44期) 児玉健太郎(高44期) 高橋 繁生(高44期) 玉城 勇人(高44期) 中山 雅詞(高44期) 命尾 昌彦(高44期) 吉田 雄三(高44期) 大橋みゆき(高44期) 鳥居 菜絵(高44期) 橋本 匡弘(高45期) 市原史津子(高45期) 西岡佐知子(高45期) 下村満美子(高45期) 片岡亜紀子(高45期) 西 広嗣(高46期) 松本 耕一(高46期) 前田 優香(高46期) 幸田 伸明(高47期) 山中 泰幸(高47期) ☆ 野田 健一(高48期) 古澤 頼秋(高48期) 和田あやか(高48期) 石黒 陽子(高49期) 多賀 朋子(高49期) 小林佳代子(高50期) 山口 真歩(高50期) 磯部 光男(高51期) 高麗啓一郎(高51期) 畑 雅三(高51期) 山田 あや(高51期) 佐藤 健(高52期) 齋藤 佑樹(高52期)</p>	<p>花畑 雄(高52期) 南岡 俊之(高52期) 岡 美帆(高52期) 上原 拓真(高53期) 南川 郁夫(高53期) 兼田 美紀(高53期) 五十里麻衣(高53期) 寺井 寿子(高53期) 寺脇 知里(高53期) 森西 絵美(高53期) 國平 直樹(高54期) 雑賀 譲二(高54期) 徳重美紀子(高54期) 圓岡 美幸(高54期) 臼杵 毅(高55期) 恩田 淳史(高55期) 横谷 圭長(高55期) 高橋 敬子(高55期) 前防由利子(高55期) 勝部 義幸(高56期) 田中 一貴(高56期) 宮澤 佳樹(高56期) 梶谷 理紗(高56期) 古澤 真希(高56期) 星野 亜季(高56期) 尾崎 優(高57期) 小松 光一(高57期) 比嘉 雅浩(高57期) 安福 一貴(高57期) 筒井 優沙(高57期) 大西 唯(高57期) 平尾 友美(高57期) 上西 将司(高58期) 早野 實至(高58期) 中村 志穂(高58期) 門脇 亮太(高59期) 尾西 沙絵(高59期) 小美野陽子(高59期) 岸田絵里加(高59期) 石野 勇次(高60期) 喜多 芳裕(高60期) 吉田 将平(高60期) 柏原 成美(高60期) 中島 早苗(高60期) 上栗 良介(高61期) 黒谷 光宏(高62期) 姫田 慎也(高62期) 平井 宏和(高62期) 山下 真護(高62期) 小島 碧(高62期) 松本 紗和(高62期) 柏原 翔太(高63期) 田原 大祐(高63期) 新免 瑞穂(高63期) 美野 千尋(高63期) 井口 大夢(高64期) 上村 文哉(高64期) 上原 瑛美(高64期) 星 安理沙(高64期) 荒川 拳人(高65期) 下村 龍一(高65期) 伊藤 智紘(高65期)</p>	<p>植屋 陽佳(高65期) 川上 彩(高65期) 伊達 巧(高66期) 牧 省吾(高66期) 太田 枝織(高66期) 村岡 彩夏(高66期) 杉方 翔也(高67期) 木村 萌絵(高67期) 加藤 晴貴(高68期) 神代 康輔(高68期) 大西 晴奈(高68期) 岡本 典子(高68期) 赤阪 亮太(高69期) 石橋 快都(高69期) 清瀬 勇人(高69期) 高原虎太郎(高69期) 田中 雷三(高69期) 福田 颯真(高69期) 横城 壮太(高69期) 島田 真帆(高69期) 大同 李奈(高69期) 松川 佳奈(高69期) 村岡 美侑(高69期) 道地 優斗(高70期) ☆ 岡田 悠里(高70期) ☆ 北村なつみ(高70期) ☆ 中島壮一郎(高70期) ☆ 比嘉 開途(高70期) ☆ 北脇 知花(高70期) ☆ 梁 誠治(高70期) ☆</p> <p>顧問 藤上 幸作(中22回) 芳賀 洋(中23回) 神内 重明(高5期) 小西 淳次(高6期) 中井 靖雄(高7期) 望月 梅允(高7期) 中川 治喜(高9期) 中野 寛成(高11期) 河村 繁(19代校長) 北 修爾(高13期) 浅井 由彦(高2期) 永田 武全(高15期)</p> <p>東京支部支部長 松本 俊二(高21期)</p> <p>中部支部支部長 岡野 勝(高22期)</p> <p>高71期同期会世話役 浅山倫太郎 中川 夏生 阪上 優一 高橋 有未 中村 祐介 青木 萌 義平 健太 高橋美乃里 萩原 翼 川中 御智 岡井 大悟 阿部千菜乃 坂本 晴一 吉田 咲恵 森 航太 花房 佑加 安岡 琉晟 中川さやか 森田 瑞生 島崎穂奈美</p>
--	--	--	--	--	--



HANWA CO., LTD.

＜商社＞ 東証一部上場
阪和興業株式会社

豊陵会 平成30年決算及び平成31年・令和元年予算

平成30年豊陵会一般会計決算報告

収支計算書

自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日

単位：千円

収入の部	決算	予算	支出の部	決算	予算
前期繰越収支差額	12,983	12,983	豊陵会報発行費	3,726	3,700
			総会開催費	1,193	1,300
			学校行事支援金	565	530
豊陵会協力金	5,414	5,000	卒業記念品贈呈費	254	280
一般会費収入	3,222	3,100	豊陵会報部会	119	150
寄付入金	870	700	豊陵資料室	50	110
会報広告収入	898	800	IT推進部会	3	100
総会出席会費収入	1,161	1,100	東京支部補助金	150	150
総会時販売等収入	246	200	中部支部補助金	100	100
利息収入	1	1	事務局費	2,259	2,400
雑収入	46	30	諸会議費	1,041	1,300
			事務機器使用料	146	400
			事務用品備品購入代	337	500
			事務局光熱費	86	120
			電信電話料	107	140
			通信費	316	350
			交通費	42	50
			慶弔費	0	40
			振込手数料	133	150
			雑費	0	10
			100周年記念準備費	281	300
			次期繰越収支差額	13,929	11,734
計	24,844	23,914	計	24,844	23,914

貸借対照表

平成30年12月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部	
預金等	28,950	負債	0
		正味財産	28,950
合計	28,950	合計	28,950

平成30年豊陵会記念事業特別会計決算報告

単位：千円

豊陵会記念事業特別会計は、平成30年12月31日現在 18,556千円となっています。

平成31年・令和元年豊陵会一般会計予算

収支予算書

自 平成31年1月1日 至 令和元年12月31日

単位：千円

収入の部	予算	前年度予算	支出の部	予算	前年度予算
前期繰越収支差額	13,929	12,983	豊陵会報発行費	3,800	3,700
			総会開催費	1,300	1,300
			学校行事支援金	530	530
豊陵会協力金	5,000	5,000	卒業記念品贈呈費	290	280
一般会費収入	3,510	3,100	豊陵会報部会	150	150
寄付入金	700	700	豊陵資料室部会	110	110
会報広告収入	800	800	IT推進部会	100	100
総会出席会費収入	1,000	1,100	東京支部補助金	150	150
総会時販売等収入	200	200	中部支部補助金	100	100
利息収入	1	1	事務局費	2,920	2,400
雑収入	30	30	諸会議費	1,300	1,300
			事務機器使用料	500	400
			事務用品備品購入代	500	500
			事務局光熱費	120	120
			電信電話料	140	140
			通信費	400	350
			交通費	50	50
			慶弔費	40	40
			振込手数料	150	150
			雑費	10	10
			100周年記念準備費	5,000	300
			予備費	7,510	11,734
計	25,170	23,914	計	25,170	23,914

●会員数(2019年3月5日現在)
卒業生数 36,695人/旧職員 552人
現職員 99人/連絡可能者数 22,190人

●会報発行部数
発行部数 23,300部/会員発送数 22,100部/学校配布 1,200部

編集発行 豊陵会報編集部(大阪府立豊中高等学校・豊陵会事務局内)

発行 平成31年4月20日 発行人 高坂 敬三

事務局 〒560-0011 豊中市上野西2丁目5番12号(大阪府立豊中高等学校内豊陵会)

☎(06) 6849-4973(FAX兼用) ホームページ <http://www.houryou.org>

メールアドレス office@houryou.org または kaihou@houryou.org

デザイン 風屋合同会社 印刷 株式会社廣済堂

2019年 豊中中学・豊中高校 豊陵会総会のご案内



今年のゲストは 豊中高校 軽音楽部の皆さんです

軽音楽部は約60名の部員で各バンドに分かれて練習しています。学校では新入生の歓迎ライブや文化祭などで演奏を発表しています（今年度は新たな校内ライブを企画中です！）。また今は、毎年夏に行われている軽音楽系クラブコンテストWe are Sneaker Ages!に向けて部員全員で取り組んでいます。そのほかにも豊中11中のお祭りであるイレブンフェスタへの出演や、豊中まつりの出演とボランティアへの参加、豊中市主催の軽音楽フェスティバルの出演など、外部での活動も積極的に行っています。機会があれば、ぜひ私たちの演奏を聴いてください！

日時 2019年 5月26日(日) 11:00 ~ 14:00 (受付10:30)

会場 ホテル アイボリー 3階オーキッドホール
(阪急豊中駅前・☎06-6849-1111)

会費 6,000円(一般)

「ホームカミングアゲイン」	卒業50年優待	(高校21期生)	会費 3,000円
「ホームカミング25」	卒業25年優待	(高校46期生)	会費 3,000円
新入会員招待		(高校71期生)	会費 無 料

総会に出席ご希望の方は豊陵会事務局に**5月10日(金)**までにご連絡をお願いいたします。
座席のご用意がありますので、出席の方は必ずご連絡ください。



- ・電子メールの場合は、 office@houryou.org
- ・左のQRコードから出席の連絡をしていただくことができます。
- ・FAXの場合は、同封の用紙を使って 06-6849-4973 へ
- ・電話の場合は、06-6849-4973 (但し月・水・金曜日の午前10時から午後3時までです。)

「豊陵会総会」の寄贈品提供のお願い

今回のバザー収益は母校創立100周年記念事業への寄付とします。つきましては、会員皆様に是非とも一品でも多く寄贈品提供にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

寄贈品は総会当日朝まで受付させていただきますが、準備の都合上出来るだけ**5月10日(金)**までに事務局必着でお願いいたします。

- 東京支部総会は
6月23日(日) 11:00 ~
東海大学校友会館(霞が関ビル35階)
- 中部支部総会は
11月16日(土) 15:00 ~
名商グリル(名古屋商工会議所ビル)

5人乗り
1000cc



これが噂のトールサイズ

THOR
トール